

広報

8

2012/AUGUST

No.89

shobara



Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

夏真の盛り！

夏休みに入り連日多くの親子連れやキャンパーが訪れている大鬼谷オートキャンプ場。ここでは、夏休み期間中毎日ヤマメのつかみ取りができます。この日は 30℃を超える暑さでしたが、川の中でヤマメを追いかける子どもたちは、とても気持ち良さそうでした。

- 2 終戦から 67 年 癒えぬ戦争の傷
- 4 庄原保育所・高野保育所(仮称)園舎新築工事始まる
- 6 とうじょう自治総合センター(仮称)新築工事始まる
- 7 広島県北部地域移動診療車運行開始
- 8 「活用力」アップへ授業改善に取り組みます
- 10 next 庄原さとやま博展開中!
- 12 市民栄誉賞にオペラ歌手久岡昇さん
市政懇談会を開催します
- 13 ご存知ですか?児童扶養手当・特別児童扶養手当
下水道へ接続を!

- 14 シリーズ「庄原市まちづくり基本条例」
シリーズ「私にもできる災害対策」
- 15 安心安全な毎日のために
- 16 比婆荒神神楽子ども神楽塾が全国大会へ
- 18 市政トピックス
- 20 カメラレポート
- 24 健康広場「脳脊髄液減少症」
- 25 お知らせ

終戦から67年 癒えぬ戦争の傷



たなべ まさる
田辺 勝さん

■プロフィール
大正9年3月19日生まれ。92歳。
農家の3人兄妹の次男として、峰田に生まれる。
上原町在住。

21歳で入隊

田辺勝さんのもとに召集令状が届いたのは昭和16年、21歳のときだった。20歳で徴兵検査を受け、このときが来ることは知っていた。昭和12年に始まった日中戦争の真只中。当時、国から召集令状が届いた者は、まさに大きな職が立ち、たすきを掛けられ「バンザイ！バンザイ！」とおめでとうございませう」と戦地へ送り出された。だが、田辺さんのときは、ひっそりと召集されたという。本来、徴兵検査で甲種合



入隊当時の田辺さん

格した者に真つ先に召集がかかる。しかし、身体が細かった田辺さんは乙種。「元気がない者を召集しなければならぬ」と戦況が伝わっていたからではないか」と当時を思い起こす。

太平洋戦争勃発

田辺さんは、昭和16年7月14日、松江市にある西部第64部隊曾田隊に入隊し、ここで3カ月間身体鍛錬を行った後、広島にある通信隊に転属。米国の植民地だったフィリピン進攻の支援隊として11月18日に宇品港を出港し、經由地の台湾にいた12月8日、日本が英国・米国へ宣戦布告し太平洋戦争が開戦した。

激しい戦闘 小銃弾が身体を貫通

昭和17年1月1日、マニラの警備に向かうためルソン島リンガエン湾に上陸したが、戦況が悪いとバターン半島攻略に切り替えられた。到着したのは1月9日、現地での交戦はすさまじかった。田辺さんは戦いの第一線に出て、そこでの戦況を通信機器で後方部隊へ知らせる役割を担った。しかし、敵陣までの距離がとて近く「小銃弾や大砲の弾が雨あられのように乱れ飛んできた」という。



療養中の田辺さん

2日後の11日だった。あまりの砲撃で耐えられないと判断し、塹壕(地面を掘って作った壕)を掘ろうとしたが、地面が硬すぎて断念。その矢先、移動しようとした瞬間に銃弾を受けその場に倒れ込んだ。弾は骨盤部の右側から左側にかけて貫通し、神経がやられたのか、足がピンと突っ張って伸びたまま動けなくなった。他の隊員は散り、一人取り残された田辺さんは、近付いてくる物音に「もうだめだ」と覚悟したという。しかし、それは日本の看護兵だった。背負われたまま後方に下がるとそこにも数人の負傷兵がいた。なんとかそこから敵に見つからないところまで後方に下がったが、手負いのため移動できず援軍を待った。丸2日何も食はず、痛みを耐えしのいだ。

負傷が命をつないだ

「あの負傷がなかったら自分は間違いないと死んでいた」と首を振る。とにかくバターン半島は大変な激戦で、5

6班に分かれていた所属部隊はほとんど全滅した。生き残った者もマラリアにかかり亡くなった。そのことは日本にも伝わり「田辺は戦死した」といううわさが流れたという。

負傷後は、現地にある病院を転院しながら、傷の回復を待った。銃弾は、運良く骨や膀胱、腸などを避けて通っていたため、致命傷ではなかった。だが、足が回復しなかったため戦場に戻るこ

隊から田辺さん以外に帰郷できたものはおらず「負傷したことで逆に生き延びられた」と声を震わせる。戦地から生きて帰ってくることは恥、故郷に帰れたことを喜べないそれが当時の日本だった。

自分の中の戦争は 終わっていない

サンフェルナンドの病院に収容されて

語らぬ語り部

作 田辺 勝



運命(さだめ)と云えば
それまでで
若木の花は 咲かぬまま
戦友(とも)を思えば
この傷(きず)は、
耐えて来(こ)ました 五十年
二人で一人の 夢(ゆめ)を追い
妻(つま)が支(た)える 傷(きず)痕(あと)の痕(あと)
傷痕(きずあと)撫(な)でる その度に
身の毛(け)もよだつ 負(お)けい(く)き
弾(たま)に砕(くだ)れて 流(なが)れる血潮(ちまう)
話(わ)したくない 語(か)れない

今(いま)なおうずいて 憂(うれ)きこと
胸(むね)におさめて 生(な)きて行く
あれほど惨(むご)しい
虐殺(せんそう)は
誰(たれ)に言(い)えよう 口(くち)に出(で)ぬ
たとえ言(い)っても 自慢(こゝろ)の話(わなし)
ほかに甘(あま)いと しかみえぬ
語(か)らぬままの 語(か)り部(ぶ)で
俺(おれ)の戦(いくさ)後は まだつづく

(戦後50年に綴った詩)

戦争は二度とあっては ならない

戦地から帰った傷痍軍人が庄原にも多くいたが、現在は数えるほどしかない。その人たちは戦争体験を語ることはあまりない。「戦争の話の後世に伝えるというのには必要とは思わなかった。原爆もそうだが、思い出しとないのが正直なところ」と表情を曇らせる。

「戦争当時のことを思うと、今は天地の差。幸せなことよ」と語る田辺さん。「二度と戦争があつてはならない。ひ孫を見るたびに、強く思い願つてい

平成24年度 庄原市戦没者追悼式 並びに平和祈念式典

本市の戦没者に哀悼の意を表すとともに、再び戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、恒久平和を祈念するため、庄原市戦没者追悼式ならびに平和祈念式典を開催します。

多くの皆さんの参加をお願いします。

とき 8月22日(水)10時
ところ 庄原市民会館

当日は要約筆記による案内に加え、イントラネットでの中継も行いますので、各学校、自治振興センター(公民館)などでもご覧いただけます。

各支所からの送迎バスをご用意しています。利用希望の場合は、8月17日(金)までに各支所市民生活室に申し込んでください。(定員に限りがありますので、ご希望に添えない場合はご了承ください。)

問い合わせ
社会福祉課障害者福祉係
☎0824-73-1210

庄原保育所・高野保育所(仮称) 園舎新築工事が始まりました

女性児童課施設管理係 ☎0824-73-1192
高野支所市民生活室 ☎0824-86-2114

庄原保育所および高野保育所(仮称)の園舎新築工事が6月13日からスタートしました。両保育所共に平成25年4月の開所を目指します。

園舎は、(1)「ぬくもり」のある保育環境・遊びを通して成長していくことができるような保育環境の整備(2)健康で安全に過ごせる豊かな施設環境の確保(3)自然や人との触れ合いの中で保育が展開できる環境の整備――の3つの基本方針に基づき設計しました。

庄原保育所は、乳児と幼児の活動能力の違い(聴力、行動範囲など)を考慮し、園庭を囲う回遊型としました。また、事務室から保育所のすべてが見渡せる視認性の良い位置に配置することで、囲まれた園庭で、子どもが自由に伸び伸びと遊ぶことができるなど、安全性に配慮した設計にしています。

高野保育所は、積雪寒冷地であることを考慮し、屋根・壁・床の十分な断熱を行い、冬期はペレットボイラーによる床暖房としました。

また、安全性に配慮するとともに美しい自然に囲まれた立地を生かし、自然と共存した保育が展開されるような設計としています。

工事期間中は、周辺地域の皆さまには何かとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



総事業費 約4億3千万円
敷地面積 約7,200㎡
建築面積 約1,100㎡
建築工事

高野保育所

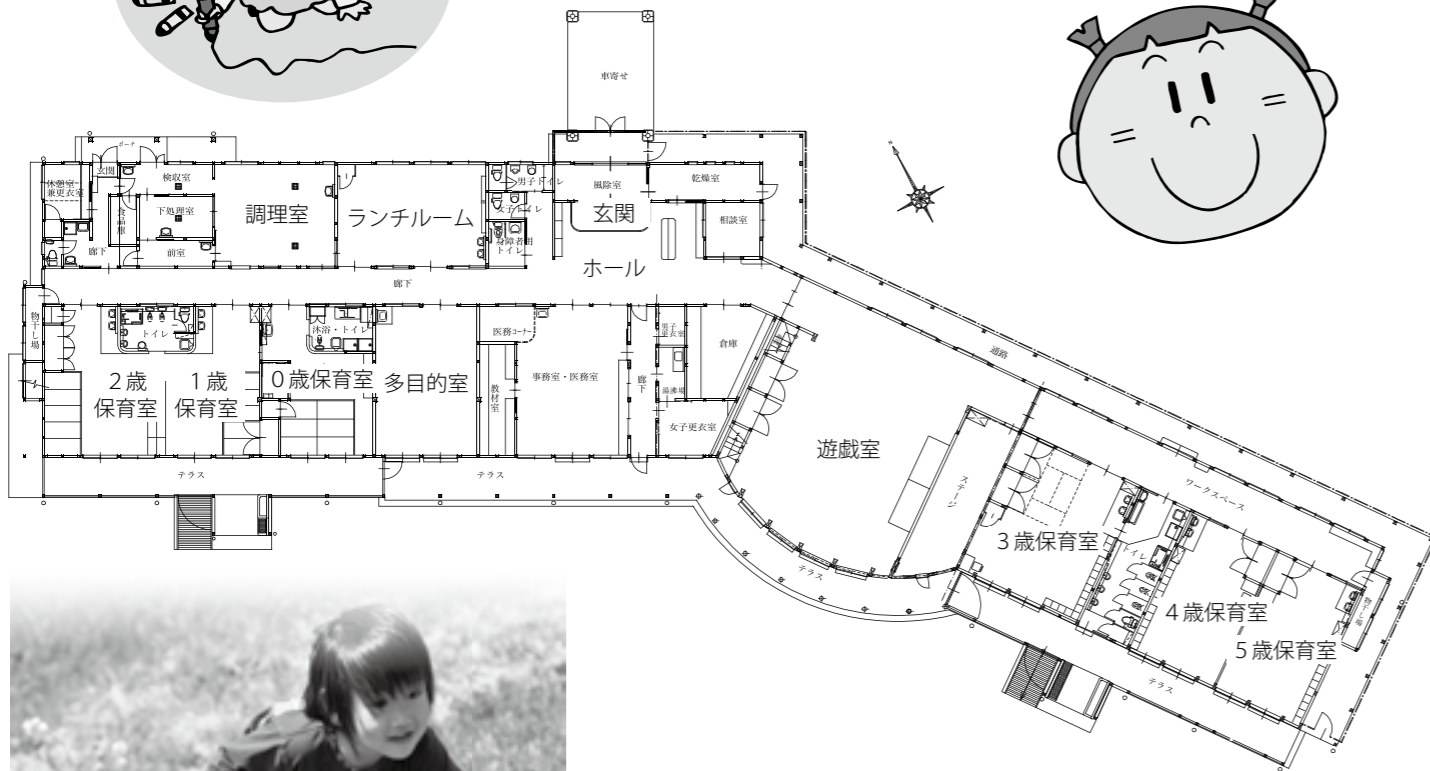
請負人：長岡鉄工建設・加島建設
庄原市立(仮称)高野保育所新築工事
建設工事共同企業体

工期：H24.6.13~H25.2.28

木材調達工事

請負人：備北森林組合

工期：H24.6.5~H24.10.31



総事業費 約11億8百万円
敷地面積 約8,200㎡
建築面積 約2,600㎡
建築工事

庄原保育所

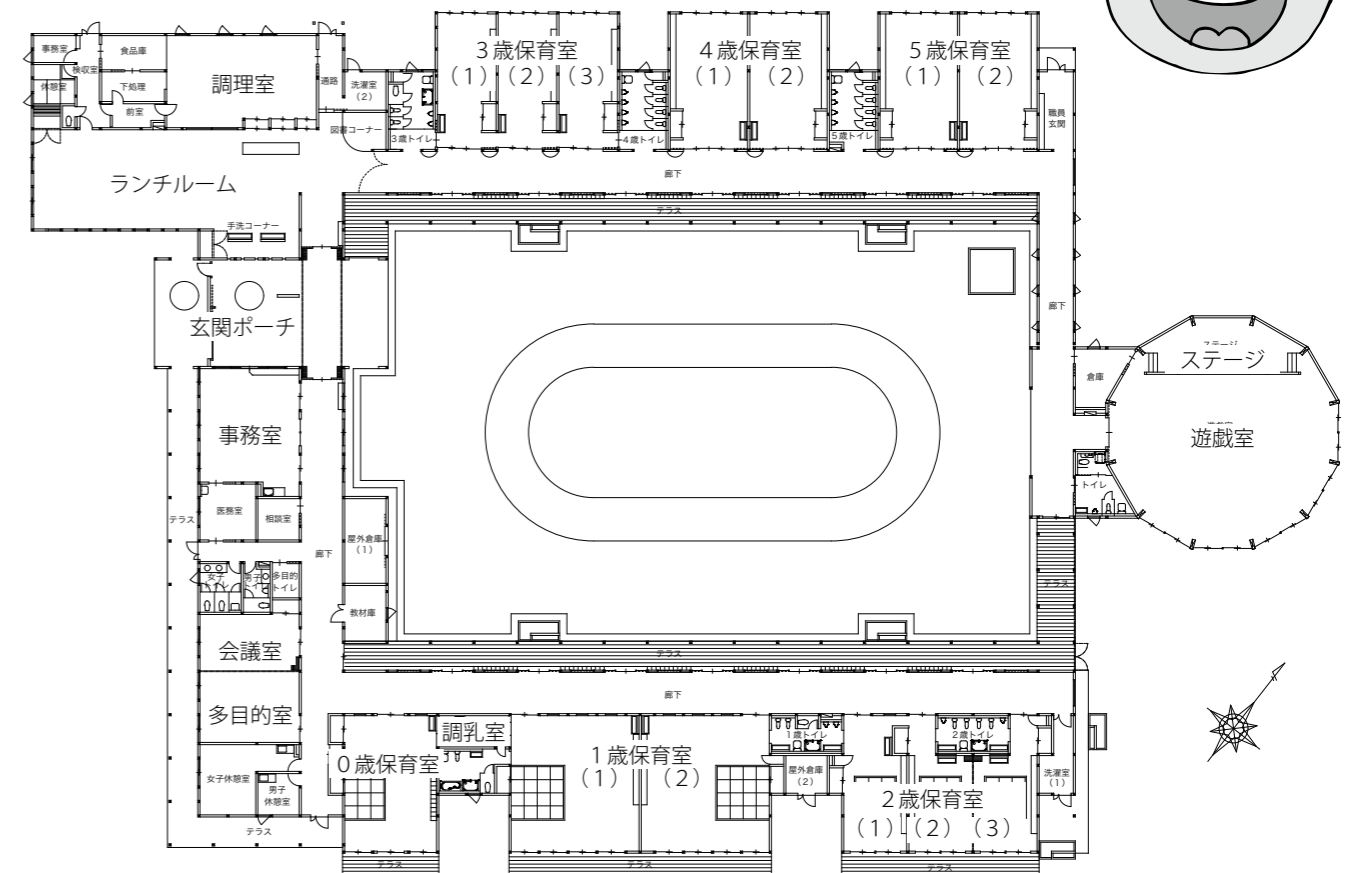
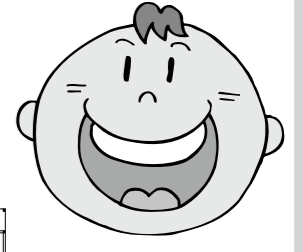
請負人：小林建設株式会社・株式会社大歳組
庄原市立庄原保育所
新築工事特定建設工事共同企業体

工期：H24.6.13~H25.2.28

木材調達工事

請負人：西城町森林組合

工期：H24.6.5~H24.10.31



「とうじょう自治総合センター」(仮称)新築工事が始まりました



東城地域の地域づくり、人づくりの複合拠点施設の完成を目指す

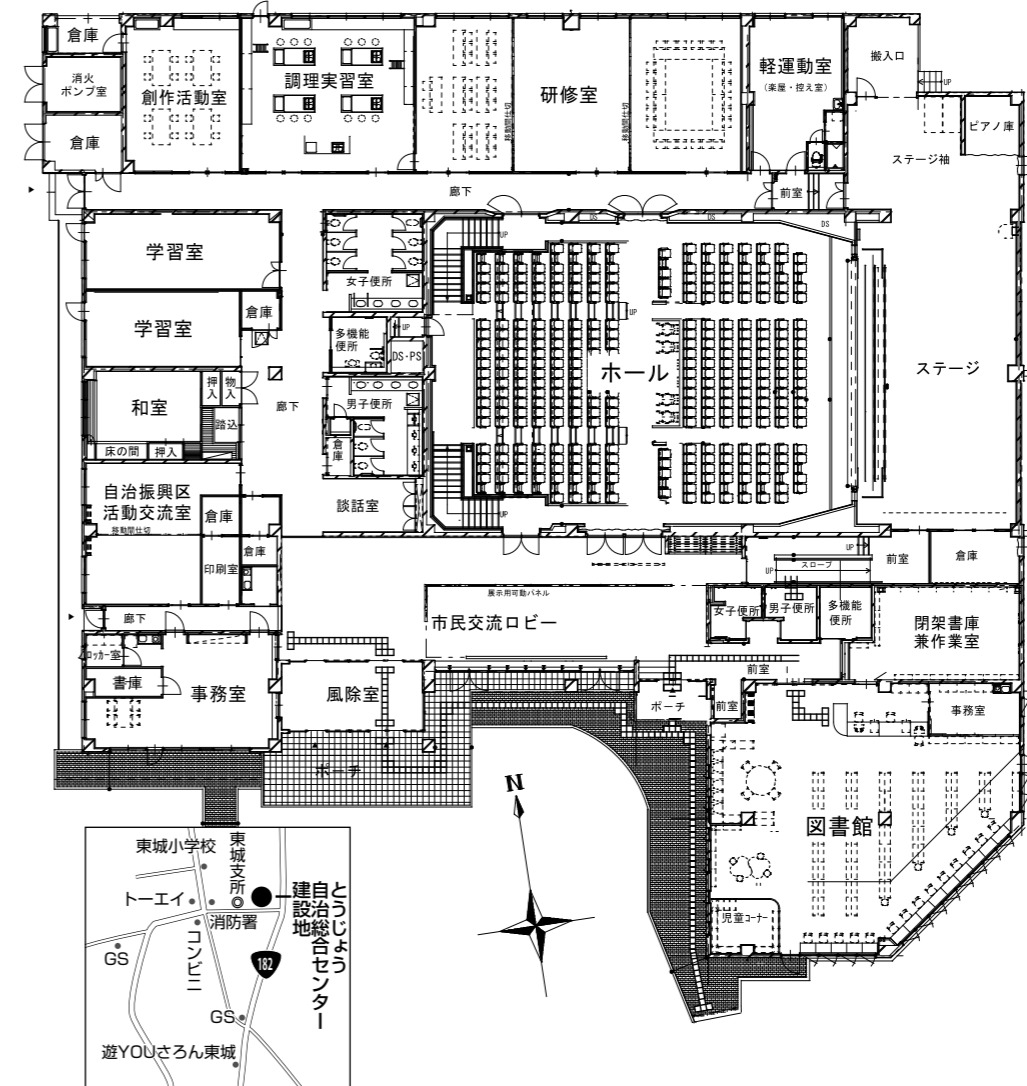
東城支所企画調整室 ☎08477-2-5111
東城教育局 ☎08477-2-5221

市は、自治振興区活動と生涯学習活動を融合し、「地域づくり」「人づくり」を推進するため、老朽化した「東城文化会館」と「東城町老人福祉センター」を昨年度解体撤去し、同地に、市民の多様なニーズに対応する複合拠点施設として「とうじょう自治総合センター(仮称)」を新たに整備しています。

施設概要

【構造】 鉄筋コンクリート造り一部鉄骨造り2階建て
【延床面積】 1,993.83㎡ 【建築面積】 1,946.81㎡
請負業者・工期など
【請負業者】 清水・宮田建設工事共同企業体
【工期】 6月13日～平成25年2月28日
【事業予算】 総額6億9,366.7万円(平成24年度)
【総事業費】 7億4,132.4万円

工事は6月13日からスタートし、6月29日には建設地(旧東城文化会館・旧東城町老人福祉センター敷地)で地鎮祭ならびに安全祈願祭



が行われました。利用者によりユニバーサルデザインを導入した設計で、主要施設はすべて1階に配置し、自治振興区活動や生涯学習活動に必要な各種研修室、調理実習室、和室をはじめ、ステージを配した351人収容の多目的ホール、情報提供と市民の学習意欲に応えるための「庄原市立図書館東城分館」を併設します。完成は平成25年2月、同年4月の供用開始を予定しています。

無医地区で受診機会を提供

『広島県北部地域移動診療車』運行開始

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

運行開始セレモニー開催

庄原市三次市・神石高原町と、へき地医療拠点病院(市立三次中央病院・庄原赤十字病院・神石高原町立病院)でつくる広島県北部地域移動診療車運用協議会が、中国・四国地方で初めてとなる「へき地医療拠点病院による移動診療車」の運行を始めました。

この事業は、無医地区で通院が困難な住民の受診機会を確保することを目的に、移動診療車を患者の自宅近くまで巡回し、定期的な診断や治療を行うものです。

移動診療車は、マイクログラス1台に超音波画像診断装置・心電計・自動血液分析装置などの医療機器を搭載。また、診療設備に診察台・車いす用リフト・手指洗浄設備・LED高輝度照明などを装備し、診療は基本的に、医師・看護師・薬剤師・検査技師・事務職員の見守り体制で運行します。

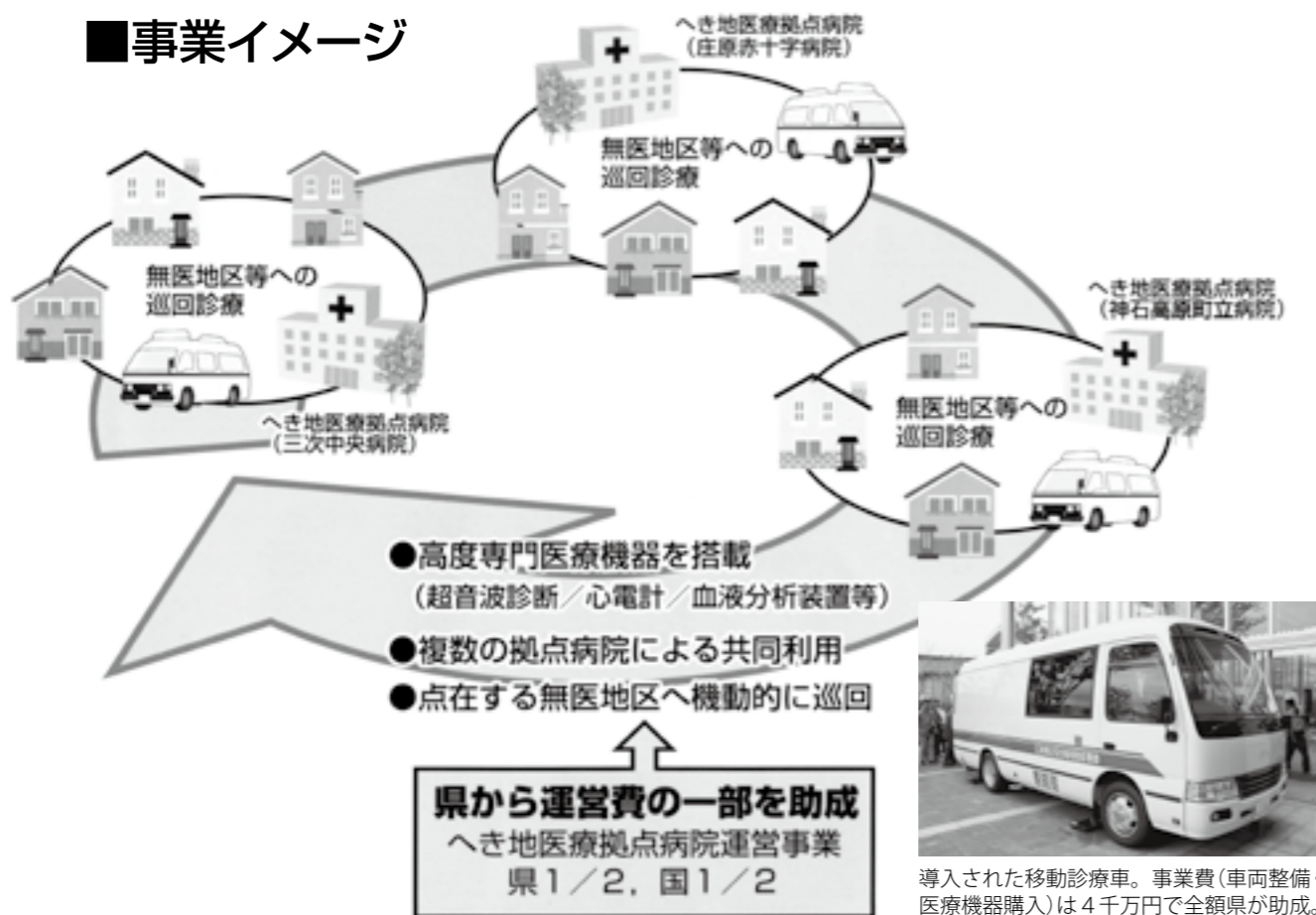
本年度は、本市帝釈地区8カ所、神石高原町油屋地区1カ所を中心に行き、へき地医療拠点病院が巡回診療を行います。



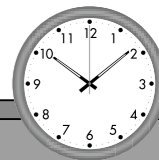
運行開始を祝いテープカット

移動診療車の運行開始セレモニーが7月11日、市役所市民ホールで開催され、湯崎英彦広島県知事を始め、関係者約80人が出席し、運行開始を祝いました。

事業イメージ



導入された移動診療車。事業費(車両整備・医療機器購入)は4千万円で全額県が助成。



「活用力」アップへ 授業改善に取り組みます

～平成23年度庄原市小・中学校 一斉学力調査結果から～



市教育委員会は、市内小・中学校の全児童生徒を対象に本年1月、庄原市小・中学校一斉学力調査を行いました。本調査は、児童生徒の学力がどの程度身につけているかを客観的に分析し、課題の克服に取り組むために、毎年実施しているものです。国や県の調査は、一部学年で一部教科のみの実施ですが、本市における一斉学力調査では、より詳しく調査・分析を行えるよう、全学年で小学校2～4教科、中学校5教科で実施しています。また、この調査で、児童生徒の「基礎」にかかわる内容だけでなく、「思考力」「判断力」「表現力」などの「活用」にかかわる内容の定着状況を把握し、分析することができ、この児童生徒の学力の定着状況を踏まえて、各校では一人一人の学習状況に応じた、学習内容や学習方法の工夫・改善を図ります。

基礎学力は概ね定着 「活用力」に課題

学力調査結果一覧から、小・中学校の児童生徒の学力は概ね定着していることが分かります。小学校では、「基礎」にかかわる内容は概ね定着しており、特に、低学年では十分定着しています。中学校でも、「基礎」にかかわる内容は概ね定着しています。課題としては、小・中学校とも、「活用」にかかわる内容において学力を伸



自分の考えを説明しているところ

ばす必要があることが分かりました。例えば、小学校算数で、あまりのある割り算の計算の結果から、計算をしなくても間違いだとわかる理由を、「あまり」「わる数」という2つのことばを使って答える問題があります。使うべきことばを使っていなかったり、根拠が十分でなかったりする誤答が多くありました。また、中学校数学では、2つの水槽に水をためていく様子を表したグラフから、どちらが速く水がたまったかを、グラフの特徴を読み取り説明する問題があります。グラフの「傾き」という大切なことばがなかったり、2つのグラフを比較することが十分できていなかったりする誤答が多くありました。このように、基本的な計算やグラフの処理などの「基礎」は概ね定着していますが、明確な根拠を挙げて理由を説明するなど「活用」に課題があります。

各教科の知識など、「基礎」を着実に身に付けるとともに、物事を理解する思考力や判断力、相手に分かりやすく説明する表現力などの「活用力」も身に付ける必要があります。

授業の終末10分間の 充実を図る

平成24年度庄原市教育行政施策の一つとして、基礎基本の定着と活用力の育成をめざし、終末10分間を重視した授業改善に取り組みます。小学校では45分、中学校では50分の授業時間のうち、最後の10分間を大切にしようとする取り組みです。

6月に各校の研究主任を対象に実施した、庄原市学力向上検討委員会第1回全体研修会では、終末10分間の充実に向けた授業改善について協議・交流を行いました。各校での課題を明らかにする中で、「一人で考える時間

もって授業を行うこと」「児童生徒にしっかりと見通しをもたせて授業を行うこと」など多くの意見が出され、今後取り組むべき改善策について活発な意見交換が行われました。

この研修会での意見交流も踏まえ、1時間の授業の流れがよく分かるように、授業者が構造的な板書(黒板に分かりやすく書く)にしたり、児童生徒にめあてと照らし合わせな

がら振り返りをさせたりすることなどを通して、各校で授業の終末10分間の充実を図っていきます。

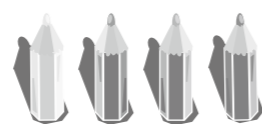


活発に意見を交わす研修会参加者

やみんなど話し合う時間を確保するなど、授業の時間配分を適切に行うこと「児童生徒がめあて(目標)を達成した姿を明確に

庄原市小・中学校一斉学力調査結果【全国正答率との比較】

平成24年1月11日～13日実施 全児童生徒が参加



		(単位：%)				
		国語	社会	算数	理科	
小学校	第1学年	庄原市正答率	84.2		88.7	
		全国正答率	83.6		86.8	
	第2学年	庄原市正答率	86.2		77.6	
		全国正答率	85.9		76.9	
	第3学年	庄原市正答率	70.8	66.0	69.1	79.8
		全国正答率	70.3	68.7	73.9	80.4
	第4学年	庄原市正答率	69.6	75.5	64.0	76.1
		全国正答率	68.0	75.6	64.7	74.6
	第5学年	庄原市正答率	73.1	67.8	70.7	81.2
		全国正答率	72.5	67.0	71.7	78.4
	第6学年	庄原市正答率	80.3	73.5	69.8	77.8
		全国正答率	78.2	69.9	70.7	77.0
	基礎 (全学年平均)	庄原市正答率	82.3	74.5	77.2	81.6
		全国正答率	80.7	73.9	77.9	80.2
活用 (全学年平均)	庄原市正答率	54.6	52.6	52.3	66.3	
	全国正答率	56.7	53.5	54.3	66.3	

		国語	社会	数学	理科	英語	
中学校	第1学年	庄原市正答率	72.9	57.3	60.4	53.0	70.4
		全国正答率	70.4	58.3	65.9	53.8	74.6
	第2学年	庄原市正答率	74.0	62.9	61.1	65.4	67.0
		全国正答率	70.5	60.3	62.0	65.0	63.7
	第3学年	庄原市正答率	74.5	58.2	59.0	55.9	63.1
		全国正答率	73.4	61.1	58.4	58.9	62.1
	基礎 (全学年平均)	庄原市正答率	76.8	62.6	63.4	59.3	71.2
		全国正答率	74.2	62.9	65.1	60.9	71.8
	活用 (全学年平均)	庄原市正答率	61.7	44.4	43.3	52.2	53.0
		全国正答率	60.0	44.3	46.0	50.5	50.9

改めて庄原市の夏の魅力を再発見してみよう

☆注目の eco涼イベント☆

○朝ヨガ体験
 とき 8月24日(金)・25日(土)
 ところ 休暇村帝釈峡
 朝の爽やかな気候を生かした早朝のヨガ体験を実施します。原市の涼しい気候の売り込みと宿泊客の増加を目指しています。

○山ヨガ体験
 とき 9月2日(日)
 ところ 休暇村吾妻山ロッジ
 ヨガインストラクター指導のも

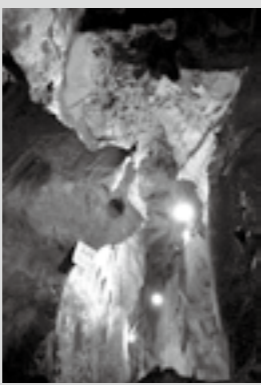
と、山々を見渡しながらの「ヨガ体験」と広島登山研究所今村みずほさんプロデュースの「吾妻山登山」を組み合わせたこのイベントで、山の魅力を広くPRします。



☆ eco涼ポイント☆



☆雄滝・雌滝(高野町)
 大鬼谷オートキャンプ場奥。雄滝の落差17m、雌滝の落差12m。高野町の7月～9月の平年気温は21.2℃と涼しい。



☆白雲洞(東城町)
 夏でも気温11℃が体感できる帝釈峡の鍾乳洞。天井から垂れ下がる鍾乳石、地面から竹の子のように盛り上がった石筍は、何万年もかけて作られた自然芸術です。

next 庄原さとやま博

「もつとステキに輝き体験」

庄原市発 eco涼 健やか夏気分

商工観光課観光振興係

☎0824-73-1179

庄原市観光協会では、昨年の「庄原さとやま博」で新たにコーディネートしたイベントや体験メニューを、「next 庄原さとやま博」もつとステキに輝き体験」として、本年度も継続して展開しています。

これらをより効果的に発信するため、庄原市の強みを生かした「古式の農事」「eco涼」「花と緑」の3つのテーマを設定し、ブランド化を目指す取り組みを進めています。

この中から、今回は庄原市の魅力の一つである夏の涼しさを広く周知し、「庄原市＝避暑地」としてのイメージにより観光客誘致を目指す、「庄原市発 eco涼 健やか夏気分」の取り組みを紹介します。



目指すブランドイメージ

さとやま博を通じて生み出された体験メニューや既存の地域イベントなどを、3つのテーマに沿った形で組み合わせ一体的なPRを行うことで、庄原さとやまブランドのイメージを高めていきます。

古式の農事 “神秘比婆”

神楽や牛供養田植などの伝統芸能や伝統文化、かしわ餅や山菜料理などの郷土食、たたらや古事記にまつわる歴史、風景を一体的にPR

花と緑

国営備北丘陵公園、節分草などの自生地、しょうばら花会議のさとやまオープンガーデンなど「庄原市＝花」というイメージによるPR

庄原市発 eco涼 健やか夏気分(自然とスポーツ)

夏でも涼しいスポットを中心とし、専門誌がいくつも発刊されるほど人気を集めている山ガール(登山)と山ヨガなども組み合わせ、「庄原市＝避暑地」としてPR

Beauty Walking in 庄原

「ビューティ ウォーキング」

初めての山歩き、山ガール向けガイドリーフレット制作

初心者でも登山が楽しめる庄原市の山を、広くPRするリーフレットを作成しました。

「キレイが手に入る」をキャッチフレーズに、山ガール向けコースを紹介。比婆山連峰を巡るコース上のおすすめポイントや「ビューティースポット」として紹介しながら、宿泊情報や近隣の立ち寄りスポットなどもPRしています。このガイドリーフレットは5千部作成し、8月上旬から登山愛好家をター



ゲットにした店舗などに置き、登山客獲得をねらいます。

next 庄原さとやま博、eco涼に関するお問い合わせは庄原市観光協会 ☎0824-75-0173まで。 ホームページアドレス <http://shobara-info.jp/>

つながり合う観光を目指す



庄原市観光協会 会長 土井 幹雄さん

これからの観光はもつと広い広域的な連携が必要です。合併して8年経ち、この間各地域がそれぞれ行ってきたイベントなどをリンクさせてひとつの庄原市としてやってきますが、まだまだ課題があります。隣

の三次市や近隣市町との連携もまだまだです。市内各地に点在する一つ一つの魅力あるスポットやさとやま博で生まれた体験メニューなどが線になってつながるよう、また、線が面になっていくように、商工会議所などの団体はもちろん、観光に携わっているそこにいる「人」とつながり合うことが必要です。中国横断自動車道尾道松江線の完成と同時に、多くのお客さまに来てもらえるように、頑張っていきたいと思いま

郷土の誇りとして 市民栄誉賞を授与

オペラ歌手久岡

昇さん

総務課人事秘書係
☎0824-73-1125



受賞を喜ぶ久岡さん(右)

市は7月2日、東城町出身で東京都在住のオペラ歌手久岡 昇さんに『庄原市市民栄誉賞』を授与しました。

庄原市市民栄誉賞は、社会福祉の向上、経済の発展、学術スポーツ・文学等の振興に貢献し、郷土の誇りとする方を顕彰するため平成20年度に制定しています。

久岡さんは、東城高校を卒業後、オペラ団体「二期会」の研修生として活躍の舞台を広げ、昭和50年には、権威ある第3回ウィンナーワールドオペラ賞を受賞されるなど輝かしい功績を収め、その実力は国内外で評価されています。平成4年にはNHK大河ドラマ「信長」のテーマ曲を歌われたほか、平成元年から9年間、「第九ひろしま」で

バリトンのソリストを務められました。また、昭和58年には、母校の東城中学校の校歌を作曲。未来を担う子どもたちへ夢と希望を与え、芸術文化振興のため、故郷のイベントをはじめ母校などでコンサートを積極的に開催されています。



三楽荘で行われた受賞記念コンサート。歌声を響かせる久岡さん

【略歴】

昭和16年	10月23日生まれ	70歳	同
昭和41年	国立音楽大学声楽学科卒業	大学専攻科修了	同
昭和45年	ウィーン・アカデミー音楽学校ゲザング科卒業		
昭和50年	第3回ウィンナーワールド・オペラ賞受賞		
昭和58年	東城中学校校歌作曲		
平成元年	第九ひろしまでバリトンのソリストを務める		
平成4年	NHK大河ドラマ「信長」テーマ曲独唱		
平成10年	国立音楽大学・大学院教授 二期会会員。東京室内歌劇場会員。 東京都在住。		

ご存知ですか？

児童扶養手当・特別児童扶養手当

児童扶養手当とは、離婚や死別などの理由で母親または父親のみで子どもを育てている「ひとり親家庭」に対して、生活の安定と自立を促進するために設けられた制度です。

特別児童扶養手当とは、20歳未満の身体や精神に障害がある児童を養育する父母または養育者に対し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

支給資格

【児童扶養手当】

父母の離婚などで、父または母がひとり子どもを養育している家庭、あるいは父または母に代わってその子どもを養育している方。ただし、遺族年金など公的年金受給者は除く。（所得制限があります。）

児童の対象年齢は、18歳に達した年の年度末まで。ただし、児童に中度以上の障害がある場合は20歳まで。

【特別児童扶養手当】

精神または身体に障害のある20歳未満の児童を養育している方。（所得制限があります。）

※受給資格に該当すると思われる方は、お問い合わせください。

現況届をお忘れなく！

現在、児童扶養手当や特別児童扶養手当を受けている方（所得制限で手当を受けていない方を含む）は、必要書類や印鑑などを持って、次の期間中に女性児童課または各支所市民生活室で手続きしてください。

受付期間

- 児童扶養手当
8月31日（金）まで
 - 特別児童扶養手当
8月10日（金）～9月10日（月）
- 該当する方へは別途案内を送付します。

期間内に手続きをしないと、8月分以降の手当が差し止められます。また、この手続きを2年間しないと受給権がなくなりません。

申請窓口・問い合わせ

女性児童課児童福祉係
☎0824-73-11192
または各支所市民生活室

市政懇談会を開催します

情報政策課広報聴係

☎0824-73-1159

市は、市の政策や事業に対するご意見やご要望をお聴きし、幅広く市政に反映するため、市内各地域で「市政懇談会」を実施しています。

本年度も昨年度に引き続き、地域

●開催日程		上高自治振興センター	
高野地域	8月22日(水)19時～	比和文化会館	
比和地域	8月28日(火)19時～	口和自治振興センター	
口和地域	8月29日(水)19時～	総領自治振興センター	
総領地域	8月30日(木)19時～	市役所東城支所	
東城地域	8月31日(金)19時～	ウイル西城	
西城地域	9月5日(水)19時～	庄原市ふれあいセンター	
庄原地域	9月12日(水)19時～		
●出席者			
自治振興区の役員			
※各会場で傍聴が可能です。（申し込みは不要です）			

課題の解決や地域づくりに、より具体的・効果的に取り組めるよう、地域経営の主体である自治振興区の代表者と意見交換し、地域のまちづくりを協働して考える場として市政懇談会を実施します。

このほかにも、市民の皆さんのご意見を市政に反映するために、次の事業を行っていますので、ぜひご利用ください。

【ふれあい市長室】

市長と直接対話できます。毎月1回、本庁または支所で開催しています。（開催日会場などは広報紙のお知らせ欄、ホームページに掲載しています。申し込みは不要です。）

【出前トーク】

市の施策や事業など知りたい聞きたいメニューに応じて、市の職員が直接出向いてご説明します。（事前に申し込みが必要です。申込先は情報政策課または各支所企画調整室）詳しくは、広報しよばら4月号をご覧ください。

下水道に接続 しましよびー！

市は、生活環境の改善と河川などの水質保全を図るために、公共下水道・農業集落排水処理施設（以下、下水道）への接続を推進しています。

下水道の処理区域内にある建物は、供用開始後3年以内に管路への接続（排水設備の設置）が義務付けられています。平成24年3月31日現在、市内の整備区域内の水洗化率は、公共下水道が88.8%、農業集落排水が71.2%となっています。

地域の水質保全を一層推進し、生活環境を向上させるためにも、一日も早い下水道接続をお願いします。

※接続工事は庄原市下水道排水設備指定工事店へ相談してください。（市のホームページに指定店の一覧を掲載しています。）

庄原市水洗便所改造資金融資 あっせんおよび利子補給制度

今まで使用していたくみ取り便所を改造したり浄化槽を廃止したりして、下水道に接続する場合には、改造資金の融資をあっせんしています。

この制度は、対象となる工事に必要な資金の融資を金融機関にあっせんし、その利子を市が補給するものです。

※制度の利用には一定の条件を設けています。希望の方は必ず工事着工前にご相談ください。

●融資あっせん額 上限額100万円

●償還期間 60カ月以内

●対象者 東城町の整備区域では下水道の供用開始から3年以内、東城町以外の整備区域では5年以内に下水道に接続する方

※特例として、平成26年度まではそれぞれ期間を過ぎても対象になります。

下水道に接続するメリットは？

メリット1
生活環境が改善されます。
家庭から流れる生活排水（台所・風呂など）は、近くの側溝や水路にそのまま流れています。下水道に接続することで、嫌な臭いや害虫が減り、地域の生活環境が大きく向上します。

メリット2
川や海の水質を保全します。
下水道は市が将来にわたって処理場を維持管理し、放流水の水質管理を行うため、きれいな川や海を未来に残すことができます。

問い合わせ
下水道課管理係
☎0824-73-1175
または各支所環境建設室
産業建設室

わたしたちが進める「市民が主役」のまちづくり!



シリーズ No.5
自治振興課
まちづくり定住推進係
☎0824-73-1257

4月1日に施行された「庄原市まちづくり基本条例」をシリーズで掲載中。
今回は、第3章(市民の権利)と第4章(市民の責務と役割)について解説します。

第3章 市民の権利

第5条 市民は、まちづくりに関する企画する権利を持ちます。
2 市民は、まちづくりに関する企画および提案を行う権利を持ちます。
3 市民は、まちづくりに関する情報を知る権利を持ちます。

解説 第5条は、市民の権利を記述しています。
市民は、まちづくりに関する情報を知り、それに関する意見を表明し提案すること、自らの創意工夫による実践活動を行う権利を持つこと、を明確にしています。

第4章 市民の責務と役割

第6条 市民は、自らがまちづくりの主役であることを認識し、まちづくりに関心を持つとともに、自らできることを考え、積極的にまちづくりに参加するものとします。
2 市民は、前条で定める権利の行使にあたり、次世代の市民のことを思いやり、自らの発言および行動に責任を持つとともに、他の市民の意思および意見を尊重するものとします。
3 住民自治組織は、地域内のコミュニ

解説 第6条は、市民の役割と責務を記述しています。
市民は、第5条に定める権利が保障されると同時に、責務を持ち合わせます。
責務は、「負うべき責任と果たすべき義務」を意味しますので、常にまちづくりへの関心と、自らの発言や行動に責任を持ち、「今がよければ」「自分だけが満足できれば」ではなく、将来への配慮や他の市民の意見を尊重することなどを求めています。
住民自治組織は、これまで本市の協働のパートナーとして、地域の個性を生かしたまちづくりに取り組んでおり、第4条第2号に定める協働の原則「自助共助・公助」の考え方で、地域の主な担い手として重要な役割があると考えています。
事業者は、組織、団体としての役割を担い、社会的責任を負っています。

ティを醸成し、地域の主たる担い手として、地域特性を活かしたまちづくりを進めるものとします。
4 事業者は、地域社会を構成する一員としての社会的責任を自覚し、市民生活に配慮した活動を推進するとともに、まちづくりに参加および協力するものとします。

応急手当を身につけよう!!

もし、あなたのそばで、突然、交通事故や急病による傷病者が現れたとしたら：心臓や呼吸が止まった人の治療は、まさに1分1秒を争います。119番通報後、救急車が現場に到着するまでには全国平均で約8分間かかります。救急車が来るまで手をこまねいていては、助かる命も助けられなくなります。傷病者の命を救うためには、その場に居合わせた「あなた」の行動が最も大

安心・安全な毎日のために

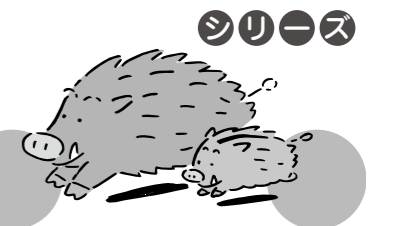
危機管理課危機管理係 ☎0824-73-1206
庄原消防署 ☎0824-72-9911

講習名	講習内容	時間
上級救命講習	心肺蘇生法、大出血時の止血法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法	8時間
普通救命講習	心肺蘇生法、大出血時の止血法	3時間~
救命入門コース	心肺蘇生法のうち、胸骨圧迫とAEDの使用法	1時間30分
救急教室	上級救命講習、普通救命講習及び救命入門コース以外	要相談

※各講習とも2~3年間隔で定期的に再講習してください。詳しくは最寄りの消防署へお気軽にお問合せください。

切になります。
それには、そういった場面でも対処できる応急手当の方法を身に付けておくことがとても有効です。
備北地区消防組合では、幅広い方々を対象に救命救急講習を開催しています。ご家族や友人、職場の同僚、近所の方々の尊い生命を守るため、ぜひ受講しましょう。
※庄原市出前トークでも同様のメニューをご用意していますので、ご利用ください。
夏の風物詩、花火の季節となりましたが、楽しいはずの花火も取り扱いを間違えたとやけどや火災などの事故につながります。
楽しく花火をするために、次のことを守りましょう。
・花火に書いてある遊び方をよく読み必ず守る
・花火を人や家に向けない、燃えやすいものの近くでしない
・手持ちの筒花火は、手の位置に注意する
・風の強いときは、花火遊びはやめる
・必ず水バケツを用意する
平成24年度 全国統一防火標語
「消すまでは 出ない行かない 離れない」

私にもできる 獣害対策 シリーズ



林業振興課 ☎0824-73-1124

その4 獣を寄せない畑の管理 獣害・守れる集落の作り方

獣害の原因はあなたの餌付け、対策は餌付けをやめるだけ、つてことがいぶわかつてきましたね。夏野菜を植える頃は「守れる畑」を意識したけど、今でも「守れる畑」キープできていますか?カボチャのツル、畑の外に出ていませんか?今回は獣を寄せない夏場の畑管理です。

1 果樹
繁茂し過ぎた果樹の下はシカ、イノシシなどの格好の涼み場、昼寝場になりがち。ウメは枝の元から先まで天に向かつて真っ直ぐ伸びた元気な枝を元から切る「夏枝剪定」をしてください。収穫を終えたビワは思い切つて主幹を切り、低く仕立て直してください。柵

の外からでもシカやイノシシが首を伸ばせば届きそうな位置に実を付けた枝は、どんな果樹でも剪定期間なんて関係なく、迷わず「切る!」ですよ。
2 野菜
なり始めは喜んで収穫していたピーマンやミニトマト。今ではなり過ぎて食べる分だけ収穫し、後は真っ赤なまま放置、なんて絶対やってはいけない獣害行為です。分枝部分から適宜切り取り、枝数を減らしてから残りの枝は誘引しましょう。大きくなり過ぎてキュウリや割れて真っ赤な種が見えるニガウリも獣害行為です。それから、カボチャやスイカのツルを畑外に伸ばすなんて論外。
3 イモ類やマメ類
草丈の高いキクイモや葉草の地黄、遅まきの丹波黒豆などが柵側に倒れかかっていますか?端っこは餌付けでも「土寄せ」を強目に行い、支柱を立てて束ねるなど、柵際対策を万全にしてください。

「コフツ、インゲンのツル、ワイヤーメッシュ柵に絡んでるぞ!」
(近畿中国四国農業研究センター 井上雅史)



住宅火災が多発しています!!

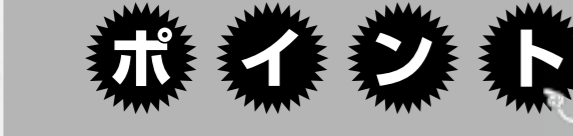
4月から6月末にかけて、市内で6件の住宅火災が相次いで発生しました。これらの火災により1人の尊い命が失われ、3人が負傷しています。
高齢者世帯の住宅火災では、いったん火災が発生すると自力での避難が困難な場合が多く、大惨事となること予測されます。

火災予防は、皆さん一人一人の心掛けと家族ご近所の協力体制が必要です。住宅火災の防止に重点を置き、かけがえない生命と貴重な財産を守りましょう。

住宅用火災警報器の設置が義務化されています!!

昨年6月1日からすべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務化されています。
「住宅用火災警報器」は、火災による熱や煙を感知し警報音で知らせ、就寝時の逃げ遅れを防止するだけでなく、火災の早期発見による被害の軽減に大きな効果があります。また、警報音が隣近所の火災に気付き、被害を最小限に食い止めたという事例もあります。
まだ設置していないご家庭は、あなた自身や家族の命を守るために、早期の設置をお願いします。

住宅火災予防のポイント



- ①コンロに火を点けたまま、その場を離れない。
- ②家のまわりに燃えやすい物を置かない。
- ③電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。



発足から10年。

比婆荒神神楽子ども神楽塾が 全国大会へ

第14回全国子ども民俗芸能大会に出演決定

東城町田森地区で活動する「比婆荒神神楽子ども神楽塾」が、8月18日(土)に東京都で開催される「第14回全国子ども民俗芸能大会」に中四国ブロック代表として出演します。地元応援と期待を背に、発足して10年目にして初の大舞台に挑みます。

朗報が飛び込む

比婆荒神神楽子ども神楽塾は、比婆荒神神楽を郷土の誇りとして継承することを目的に設立された「比婆荒神神楽田森後援会(現、比婆荒神神楽東城後援会)」が母体となり平成13年に発足しました。

当初は塾生の確保に悩みましたが、同後援会の地道な活動もあり、神楽をやりたいという子どもが徐々に増え、現在、小学2年生〜高校3年生までの13人が塾生として神楽を学んでいます。子どもたちはそれぞれ学校も学年も違い、学校のクラブ活動に取り組みなど環境は違いますが、田森自治振興センターを会場に毎月第2・4土曜日の夜7時から2時間、比婆荒神神楽社の指導のもと、伝統芸能の習得に励んで



郷土の誇り

「比婆荒神神楽」

東城町に伝承される出雲流採物神楽の一種で、荒神信仰の神事的要素を



います。

田森地区はもともと神楽が熱心な地区。秋から冬にかけてさまざまな行事や施設などに多く招かれ、舞を披露しています。老人福祉施設を訪問した際には、感激の余り涙を流しながら鑑賞するお年寄りもいたそうです。

そんな中、朗報が届いたのが今年の4月。これまでの活動が認められ、市教育委員会の推薦を経て中四国ブロックで唯一の「子ども民俗芸能大会出演」が決まりました。この決定に地元田森地区は喜びに沸いています。

含んだ組織の大きい神楽。大神楽は四日四晩にわたって、七座神事・土公神遊び・能舞・灰神楽などが民間の神楽社中と神職共同で奉仕される。能舞はこの神楽の本舞で、「岩戸開き」「大社」などのほか、この地独特の「吉備津彦」「大仙能」など合わせて十数曲をもち、また最終日夜の灰神楽(ついで遊び)では、「手草」「土公祭文」「宝廻し」「餅取り」「恵比須の船遊び」の五段が演じられる。神楽芸として地方的特色が著しく、また、灰神楽などの特殊次第をもつ点が芸能史的にも貴重である。昭和54年に国の重要無形民俗文化財に指定された。

10年目にして初の大舞台

「果たしてそんな大きな舞台でできるだろうか」。昨年の大会を間近で観た同後援会の事務局長名越弘文さんは、出演団体の子どもたちが準備から演技まですべて自分たちで行っていたことに驚き、今回の出演決定の喜びと同時に「子ども神楽塾が同様にできるのか」と不安になったといいます。しかし、その後の練習の積み重ねや、こまめの子どもの成長ぶりに「今は逆に楽しみで仕方ない」と自信を覗かせ

ます。特に「舞い手は華やかで目立つが、実は太鼓がすばらしい。その上達ぶりは目を見張るものがある」と驚きます。

毎年、夏休みには集中して舞の力をつけるため、親元を離れて粟田「ひなの宿」で1泊2日の合宿を実施。子ども同士の交流が深まり、ぐっと結束が強まるといいます。今年は大前ということもあり、チーム神楽塾のさらなるレベルアップに期待を寄せます。

本番の持ち時間は25分、それに合わせた構成で臨みます。「時間は短いですが、比婆荒神神楽を全国に示してほしい」と今岡九郎後援会長。これをきっかけに地域が元気になる、庄原市の郷土芸能として、市民の皆さんから愛されるものになってほしいと思い描いています。

地域の皆さんの支えに感謝 日本一の舞を



塾長
横山 邦和さん

いつか大きな大会に出演できたらという思いでやってきましたが、子どもたちがこれを実現してくれました。子どもたちには、人として立派に育ってほしいという思いで、かなり厳しく叱ることも多いですが、いつか子どもたちが大人になったときに、この経験が厳しい社会で生き、支えになり、地域を離れても心の中に郷土を思い、この地域のために残って頑張る、という者が出てきて

ほしいという思いでいます。大会本番では、子どもたちは皆さんの期待に応えてくれると思います。東京の舞台で日本一の舞を納めてくれることでしょうか。



田森自治振興区
会長
田辺 恒治さん

頑張れ子ども神楽塾!

日夜、一生懸命練習に励み、神楽の勉強、技術の習得の成果が、今回の大会出演につながったと思います。堂々と郷土の誇りの舞を全国の皆さんに披露してほしいと思います。



「神楽に向き合うことで、体づくりとともに、心が成長していく。舞台上立ちは一人。誰も助けはくれない。そこに自立していく力が育まれる」と横山塾長。

MEMBER

・名前・学校(学年)
・役どころ



萩原健司くん
岡山県共生高3年・笛



松永一佳里さん
西城紫水高1年・榊舞



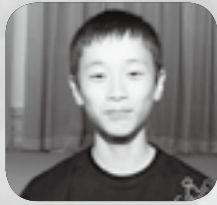
森山由理さん
東城中2年・榊舞



曲淵克季くん
東城中1年・大太鼓



重藤大基くん
東城中2年・猿田彦



和田尚樹くん
東城中1年・猿田彦



谷 航希くん
東城中1年・曲舞



岩田知弥くん
東城小5年・曲舞



佐伯宏光くん
東城小5年・曲舞



坂 陽輝くん
東城小3年・鉦



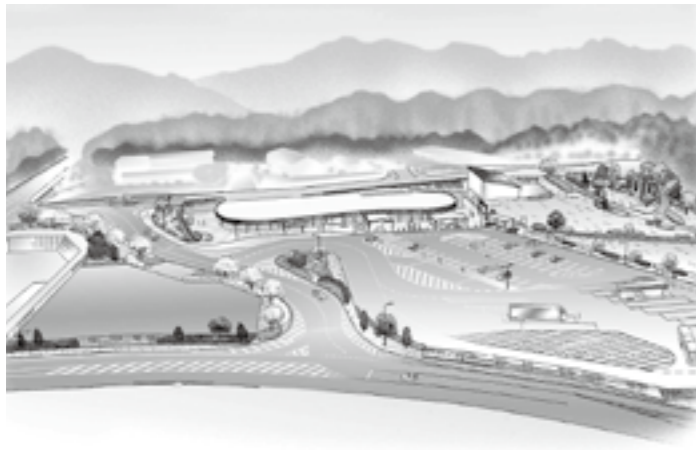
田中 碧くん
美古登小3年・締太鼓



小坂拳士くん
東城小3年・曲舞



小谷洵平くん
西城小2年・鉦



来年春のオープンを目指し、中国横断自動車道尾道松江線の高野インターチェンジ付近に整備している高野観光交流ターミナル(道の駅)の名称が、『道の駅たかの』に決定しました。

選定にあたっては、北海道から宮崎県まで全国各地からご応募いただいた作品394点の中から、市民委員による道の駅管理運営協議会において厳正に審査し、地名をシンプルに表し、分

野所 高支

**名称は「道の駅たかの」に決定
高野観光交流ターミナル**

かりやすく親しみやすい名称として選定されました。

決定した名称の応募者数は7人で、抽選の結果、広島市東区の古川久生さんへ最優秀賞の賞品を贈呈します。

古川久生さんは「地域と共に発展し、愛されるにはやはりこの名称だと思えます。ご発展を祈念いたします」と受賞を喜んでいました。

総務課

**暮らしに役立つ情報満載
庄原市暮らしの便利帳発行**

市は、市民の暮らしに役立つ情報をまとめた冊子「庄原市暮らしの便利帳」を株式会社サイネックス(以下、サイネックス)との官民協働により発行しました。

この便利帳は、市の歴史や観光などの地域情報に加え、市役所での各種手続き案内や行政情報などを掲載したA4版フルカラー116ページの冊子で、全世帯を対象に1万8千部を作成。市が情報提供を行い、サイネックスが広告の募集・印刷製本・配布を行っています。

地域の各団体や事業者の皆さまの広告掲載により、市は財政負担をすることなく発行することができました。心から厚くお礼申し上げます。

便利帳はすでに各世帯へ配布していますが、まだ自宅に届いていない場合は、サイネックスまたは総務課行政係までご連絡ください。転入者の方には、



6月29日の発刊の様子。発刊を喜ぶ溝口季彦市長とサイネックス取締役常務執行役員の福西哲男さん

今月から市民生活課各支所市民生活室で配布しています。

「広告・配布に関する問い合わせ」

株式会社サイネックス広島東支店

☎082-876-3971

「便利帳に関する問い合わせ」

総務課行政係

☎0824-73-1123

城西 西支

**西城のオフトーク番組が
全国オフトークの研修CDに
ホットライン西城の長年の取り組みが評価**

日本全国93のオフトーク放送局が属するNPO法人地域情報推進協議会が作成する、番組づくりの参考となる研修用のCDの題材に、西城町のオフトーク放送「ホットライン西城」が、新潟県上越市とともに選ばれました。

研修用CDは、全国的に注目されている「地産地消」をテーマに構成され、これまでに放送された番組を綴り合わせて作成されます。

今回の選出は、「ホットライン西城」が長年取り上げてきた住民参画によ

性課 女児

**「幸せホルモン」で生き生き健康に
男女共同参画笑腹フェスタ開催**

輪になれば、笑顔満開腹笑いのテーマに6月24日、庄原市ふれあいセンターで、男女共同参画笑腹フェスタを開催しました。

この催しのメインとなる講演会では、テレビ番組などでおなじみのおおたわ史絵さんが、「現代人の心と体のカルテ」と題し講演しました。

おおたわさんは「ホンマでっか!? T



ホットライン西城の番組収録の様子

る「食と農」の取り組みが評価されたもので、ヒバゴンの寒じめほうれん草レシピコンクールと結果発表、子育て支援施設で行われている西城産の野菜教室、庄原市地産地消推進店の認定を受けた「源喜能業市」などの番組が収録される予定です。



講演するおおたわ史絵さん

V」収録の裏話も交えながら、うつになりやすい人、なりにくい人のタイプを紹介し、医学的な視点から健康について説明。うつを予防する方法として「幸せホルモンと呼ばれるセロトニンをしっかりと出すこと。そのためには、材料となるたんぱく質をしっかりと取り、日光を浴びる。ダンスをするのもとてもいいこと。そして一番簡単で誰でもできるのが、妄想でいいので恋をする」と紹介していました。

講演を聞いた方は「とても勉強になつて楽しかった」「幸せホルモンの出し方を実行してみたい」などと声を弾ませていました。

治課 自振

**キーワードは「共感」と「参画」
まちづくり講演会**



講演する早瀬さん

庄原市まちづくり基本条例に示す、市民、議会、市の3者協働によるまちづくりを進めるための学習機会とし

て、まちづくり講演会を6月24日、庄原市ふれあいセンターで開催しました。

講師の早瀬昇さん(社会福祉法人大阪ボランティア協会常務理事)が、自身のボランティア経験や震災での体験談を織り交ぜながら講演。「『ほっとかれへん』という自発的な市民の取り組みは、自己責任で動けるから機動性がある。個々の思いが異なるから多彩で、ほかならぬあなたのために動けるから温かい。当事者が声を出すことで課題が明確になり、解決の方向性が定まる。誰もが当事者として、参画の場で見つけ出せる社会づくりが、自治のまちをつくることになる」と話し、軽快な関西弁で来場者を引き込んでいました。

野所 高支

**パティシエに学ぶ特産品開発
お菓子づくり基礎講座**

来年春の「道の駅たかの」の開業に向け、地域資源を生かした特産品開発を進めるため、庄原ブランドホテルのチーフパティシエ丸岡信太さんを講師に招いた「お菓子づくり基礎講座」を6月19日から7月10日までの毎週火曜日、4回シリーズで開催しました。

託児サービスもあつて、若いお母さんたちをはじめ料理好きな方など25人が参加。クッキーやシフォンケーキの基本から、ほうれん草のパターケーキやアップルパイなど、地元農産物を生かしたお菓子づくりを学びました。



丸岡さん(右)の説明を聞く参加者

参加者は「材料の混ぜ方や生地のおね方など、インターネットや料理本ではよく分からなかった点が、今回、プロの技に触れることができ、とても参考になった。これからさらにお菓子づくりをがんばりたい」と話していました。



真剣に耳を傾ける来場者

今回は、男女共同参画事業「笑腹フェスタ」の同時開催のため、市内でまちづくり活動を行っている方同士の交流の場にもなりました。

1カ月にわたる熱戦! スポーツフェスティバルが開催

REPORT 4



▲グラウンドゴルフ

毎年恒例の庄原市スポーツフェスティバルが6月30日から7月29日までの間、庄原市総合体育館など市内11会場で開催されました。

この催しは、いつでも、どこでも、いつまでも楽しめるスポーツやレクリエーションを通じて、健康づくりや体力づくりができる生涯スポーツ社会の実現を目標に開催するもので、今年で22回を数えます。

期間中は、スポーツ競技14種目、レクリエーション競技6種目が行われ、小さな子どもから高齢者までが、得意の競技で熱戦を繰り広げ、さわやかな汗を流していました。



▲サッカー講習会

高野町の新たな観光スポット誕生 太古の地層「龍見かがら」現る

REPORT 5

高野町岡大内地区に誕生した新たな観光スポット、「龍見かがら」が話題になっています。

「龍見かがら」は、同地区にある龍見橋付近にある、備北層群とよばれる1,600万年前の地層がはっきりと見える壁面の名称で、地元では古くからこう呼ばれていましたが、長年放置されていたため、土や苔、草に覆われて地層がまったく見えない状態でした。

この貴重な資源を新たな観光スポットにしたいと考えた、同地区に住む藤本芳男さんと竜見美鶴さんが、高さ約5m、幅約20mに及ぶ壁面を10日間かけて清掃。岡大内自治会の皆さんの協力も得て、「龍見かがら」は見

違えるようにきれいになりました。

藤本さんは「ここは、歴史ある地層、近代的な下門田大橋(尾道松江線)、りんご畑を一望できる絶景スポット。高野町の新しい名所になるとうれしい」と話していました。



▲龍見かがら

地域で防災意識を高め合う

口和自治振興区が防災講演会&炊き出し実演

REPORT 6



▲炊き出し実演

地域で防災意識高揚と防災対策を学習することを目的とした「防災講演会&炊き出し実演」が7月8日、口和自治振興センターで開催されました。

口和自治振興区が主催するこの取り組みに、地域住民約80人が参加しました。

防災講演会では、広島県社会福祉協議会の坂原邦彦

さんが「災害時に備えた地域づくり、まず何からは始める?」と題した講演や、清水孝清口和支所長、和田聡弥三次消防署口和出張副所長からゲリラ豪雨災害の対応や災害復旧状況などについて報告が行われました。

これと同時に進行で口和自治振興区女性部による炊き出し実演が行われ、10人の女性部員が100食分のカレーライス・漬物を実演調理。講演終了後に参加者全員で試食しました。

参加者からは「いつ災害が起こっても対処できるように、家庭でも災害に備えておかなければいけない」など活発な意見が出され、防災意識を高めていました。

今年も無事に育成・放蝶 総領町でオオムラサキ放蝶会

REPORT 1



▲みんなで一斉に放蝶

総領町黒目の和田賢壮さん宅で7月9日、オオムラサキの放蝶会が開催されました。

和田さんは、環境省のレッドデータブックで準絶滅危惧種に指定されている大型の蝶「オオムラサキ」を保護しようと、7年前から雨よけハウスを設け、オオムラサキを育成しています。

今年で3回目となる放蝶会に総領保育所の園児19人が参加。

まずは、オオムラサキを観察。木やハウスの網に止まっ

ているところを夢中になってルーペを覗き込んでいました。観察後、自分で捕まえたオオムラサキを手に持ち、先生のかげ声で一斉に空へ放蝶。飛び立つオオムラサキを、姿が見えなくなるまで目で追っていました。

子どもたちは「大きな羽や蚊取り線香のような口が面白い」「オオムラサキを捕まえるのが楽しい」と喜んでいました。

和田さんは「オオムラサキを育てるのは、みんなに喜んでもらうため。子どもたちが楽しんでくれてとてもうれしい」と目尻を下げていました。



▲夢中で観察する子どもたち

広響フルメンバーが聴衆を魅了

ひろしま平和発信コンサート2012リレーコンサート

REPORT 2



このコンサートは、音楽を通じて世界平和のメッセージを広島から全国に発信し、国際拠点ひろしまの創造を目指して行う「ひろしま平和発信コンサート」のプレイベ

「ひろしま平和発信コンサート2012リレーコンサート」が6月30日、庄原市民会館で開催されました。

ントとして、県内各市町で開催されるものです。

庄原市では、広島交響楽団と指揮者円光寺雅彦さんによる2部構成のコンサートが行われ、700人を超える聴衆が会場に詰め掛けました。

第1部は、モーツァルト作曲の『フィガロの結婚 序曲』、岡山県在住の中学生ヴァイオリニスト福田廉之介くんとジョイントで、サン＝サーンス作曲の『ヴァイオリン協奏曲第3番』、第2部では、ドヴォルザーク作曲の『交響曲第9番「新世界から」』が演奏されました。

来場者は、広島交響楽団のフルメンバーによる壮大な演奏に酔いしれていました。

住宅デーで施設がリフレッシュ

広島県建設労働組合12地域連合庄原が奉仕活動

REPORT 3



▲収納棚がリニューアル(庄原地域)

全国統一「住宅デー」の6月25日を中心に、市内各地で建設労働組合による技術奉仕活動が展開されました。

この活動は、同組合12地域連合庄原が組合員の仕事や技術を知ってもらい、地域の安全・安心に貢献しようと取り組むもので、今年庄原・西城・東城・口和・高野地域で一人暮らしの高齢者住宅や保育所の修繕などを行いました。

庄原地域では8人の組合員が参加し、永末保育所の

雨樋や遊具の修繕、収納棚を作成。東城地域では、10人の組合員が八幡・田森保育所、旧帝釈保育所の3カ所に分かれて調理室の排水設備や調理台の改修などに汗を流しました。

8月から東城子育て支援センター帝釈教室として開設される旧帝釈保育所は、園舎を模様替え中で、既存の用具が別のものに生まれ変わるなど、休んでいた施設が再び輝きを取り戻しました。



▲日頃の技術を発揮(東城地域)

中国地域づくり等助成事業で大賞を受賞 高野地域づくり未来塾

REPORT 10



中国地方地域づくり等助成事業報告会が6月30日、広島市のゲバントホールで開催され、高野地域づくり未来塾がみごと大賞に輝きました。

この報告会は、中国建設弘済会が行う補助事業を活用し、地域づくりに取り組んだ24団体の中から選ばれた10団体が、昨年度行ったそれぞれの活動を報告しました。

高野地域づくり未来塾は、高速道路の開通をきっかけに高野地域に多くの人を呼び込むため、「来てみんさい

高野まるごと体感・体験プロジェクト」を実施。一年をかけて取り組んできたワークショップの開催や体験メニューの実践、農家民泊の推進やモニターツアーの実施などを発表しました。

発表内容の分かりやすさに加え、その成果やこれからの目標も明確な点が評価され、一般審査員をはじめ、特別審査員からも多くの票を得て断トツの1位となりました。

発表者の馬船純一さんは「これほどの高い評価を得たことは大変うれしいと同時に、これからの取り組みに身の引き締まる思いがする。これからが正念場」と表情を引き締めていました。

また、これまで大賞を受賞した東城町の「東城まちなみ保存振興会」ほか7団体が、その後の取り組みを報告しました。



▲受賞を喜ぶ馬船さん

地域の未来に伝える“あるもの”探し 実践「地元学講座」開催

REPORT 11



▲調査をもとに地域住民の方に地域づくりの提案

西城町で7月21、22日の2日間、「地元学」実践講座が開催されました。

「地元学」とは、住んでいると気づかない地元にある「あるもの」の価値を、地元の人と外から来た人が一緒に発見し、地域の未来について新たな提言を生み出すワークショップです。水俣市で生まれた「地元学」は、水俣市が公害から復興し、再生していく過程で大きな役割を果たした手法で、中山間地の地域づくりにも有効と注目されています。



▲地域の産業や生活についてインタビュー

参加者20人は、地元案内人とともに地域の自然や史跡を巡り、古老やもの作りの実践者、生活文化の伝承者にインタビューを行い、講座の終わりに開催された発表会で、大屋・八鳥地区の代表に、地域づくりの提案と情報をまとめた絵地図を手渡しました。

大屋・八鳥の案内人を務めた皆さんは「たくさんの地域づくりのアイデアをどう生かすかを考えたい」「さまざまな分野の人たちとのネットワークを大切にしていきたい」と話していました。

幅広い帝釈峡の魅力を堪能 帝釈峡ウォーク

REPORT 7

晴天に恵まれた7月15日、国定公園帝釈峡で「帝釈峡ウォーク」が開催されました。



▲チェックポイントでスタンプを押してもらう参加者

この日は、一般参加者コースの「かわせみコース（約5km）」と神龍湖トレイルセンターから遊歩道迂回

路を歩く「はんざきコース（約9km）」が用意され、広島市や福山市をはじめ市内外から約300人が参加しにぎわいました。

参加者は、鍾乳洞「白雲洞」の中でコウモリに出会ったり、国天然記念物「雄橋」の川原で水遊びしたり、珍しい山野草や水量が多く迫力のある断崖を眺めたりと、帝釈峡の魅力に触れながら思い思いのウォーキングを楽しみました。

午後からは、東城中学校吹奏楽部や市内のデュオOZの演奏を聴きながら、川魚の塩焼きや山菜炊き込み寿司などの地元の味を楽しみ、自然いっぱいの帝釈峡を丸一日満喫していました。

自分の思いを英語で発表 第8回中学生による英語スピーチ大会

REPORT 8

庄原ロータリークラブ、しょうばろ国際交流協会、市教育委員会が共催する「第8回中学生による英語スピーチ大会」が6月10日、庄原市田園文化センターで開催されました。

市内7中学校から10人の生徒が参加し、体験学習で学んだことや家族の仕事のこと、地域の伝統芸能について感じたことなど、それぞれの思いを英語のスピーチを通して披露しました。

生徒たちは家族や中学校の先生に見守られる中、堂々と発表。その中から、高野中3年の青木樹生くん、口和中2年の河野准一くん、比和中3年の菅原大高くんの3人に優秀賞が贈られました。



▲参加者全員で記念撮影

地域がつながる笑顔が集う 比和のつどい たなばたまつり

REPORT 9



毎年恒例の「比和のつどい たなばたまつり」が7月6日、比和文化会館で開催され、比和地域の住民ら180人が参加しました。

当日、舞台には、比和保育所の年中・年長の園児11人、比和小学校の1～3年生29人が登場し、歌や演奏、踊りを披露。毎年この集いを楽しみにしているという地域住民も、園児や児童の出し物に手拍子や合いの手で参加しました。

毎年恒例の「比和のつどい たなばたまつり」が7月6日、比和文化会館で開催され、比和地域の住民ら180人が参加しました。

出し物の中には、昔ながらの「わらべうたメドレー」や「手遊びうた」もあり、子どもたちが観客と触れ合う姿も見られました。

子どもたちのかわいい出し物に会場は笑顔に包まれ、笑い声の絶えない素敵な七夕となりました。



▲笑顔いっぱいの会場

脳脊髄液減少症



保健医療課健康推進係長
山脇 明子

どんな病気なの？

皆さんは、脳脊髄液減少症という病気をご存知でしょうか。脳脊髄液減少症は、交通事故やスポーツ外傷などによる、むち打ちや転倒・打撲などの強い衝撃で脳脊髄液が漏れ出し減少することによ

て、頭痛や首の痛み、めまい、吐き気、全身のだるさ、不眠などさまざまな症状を引き起こす病気とされています。症状は一つだけということは少なく、ほとんどの場合、複数の症状が重なって現れ、患者さんの多くは日常生活にも支障を来すほどつらく深刻です。

診断・治療方法は？

患者団体のNPO法人「脳脊髄液減少症患者・家族支援協会」によると、国内には20万～30万人の患者がいるといわれていますが、これまで統一的な診断基準がなく、症状を訴えても適切な治療が受けられないまま、苦しむ人も少なくありませんでした。

平成19年度以降、厚生労働省で研究が進められ、平成22年10月にM

R1(磁気共鳴画像化装置)などの画像で診断する基準が発表されました。現在は、治療の有効性を確認する作業が進められています。診断は「問診」による症状の把握と、「画像診断」で行われます。治療は、ブラッドパッチ治療法(血液が凝固する性質を利用して自分の血液を注射器で硬膜外に注入し、自然に漏れている部分をふさぐ治療)があります。

広島県では平成22年4月から、脳脊髄液減少症の診療体制や相談窓口に関する情報提供をホームページで行っています。診察や相談を行う県内35カ所の医療機関と、そのうち治療を行っている14カ所の医療機関を公開しています。本市も、病気に対する理解を深めてもらおうと、ホームページを活用した情報提供に取り組んでいます。



市ホームページから

トップページ → 健康・福祉 → 健康と医療 → 脳脊髄液減少症

生活相談

身体障害者補装具判定会

〔聴覚〕 8月16日(木)
受付 13時～14時
ところ 広島県三次庁舎第3庁舎2階
三次市十日市東4-6-1

※1週間前までに社会福祉課障害者福祉係へ予約を。
0824-73-1210

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。

●庄原地域

8月21日(火)・9月4日(火)
13時30分～16時30分
ところ 庄原市ふれあいセンター

●西城地域

とき 9月13日(木)
13時30分～16時30分
ところ 西城自治振興センター

●東城地域

とき 9月6日(木)
13時30分～15時30分
ところ 東城ふれあいセンター

●高野地域

とき 8月21日(火)
13時30分～15時
ところ 高野支所

●比和地域

とき 8月16日(木)
13時30分～15時30分
ところ 比和文化会館

●総領地域

とき 9月12日(水)
9時～11時
ところ 総領健康福祉センター

●定期巡回児童相談

三次人権擁護委員協議会
0824-62-2572

●庄原地域

8月23日(木)・9月20日(木)
10時～15時
ところ 庄原市ふれあいセンター

●東城地域

8月24日(金)・9月28日(金)
とき 8月24日(金)・9月28日(金)

●西城地域

8月24日(金)・9月28日(金)
とき 8月24日(金)・9月28日(金)

10時～15時

●東城支所
※1週間前までに東城支所市民生活室へ予約を。
08477-2-5131

●庄原地域

0824-73-1210

●知的

とき 9月10日(月)
13時30分～16時30分
ところ 庄原市ふれあいセンター

●事前予約もできます。

※事前予約もできます。
0824-73-1210

●健康相談

広島県北部保健所(三次市十日市東)で実施する健康相談です。事前に電話でご予約ください。秘密は厳守します。

●心の健康相談

ストレス、うつ病などの心の健康に不安のある方やその家族からの相談に応じます。

●東城地域

8月21日(火)13時～14時
8月23日(木)
13時30分～14時30分

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか?
あなたの不安な気持ちをお話ください。
〈〈家族や友人が心配という方もご相談できます。〉〉

庄原市役所 女性児童課 女性子ども支援係

0824-73-1243(月～金 9:00～17:00 年末年始・祝日除く)

広島県西部子ども家庭センター	082-254-0391 休日夜間電話相談 082-254-0399	月～金 10:00～17:00 月～金 17:00～20:00 土日祝 10:00～17:00
広島県北部子ども家庭センター	0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10:00～17:00

無料法律相談

広島弁護士会三次地区会の主催による無料弁護士相談です。

この機会に日常生活での困りごとなどを相談してみませんか。

とき 9月1日(土)
13時～17時
ところ 庄原市ふれあいセンター

●事前予約もできます。

0824-73-1154

●庄原市消費生活センター

契約のトラブルや多重債務など消費生活に関する相談をお受けし、解決のためのお手伝いをしています。お気軽にご相談ください。

とき 毎週月～金曜日(祝日、年末年始除く)

9時～16時(12時～13時休み)
ところ 市役所1階市民生活課内

0824-73-1228

募 集

人権作品募集

生命の尊さや生きることのすばらしさ、平和の大切さを表現した作品を募集します。

募集部門

- ① 標語の部
② 作文の部
③ 絵画・詩画・ポスター・写真などの部

応募方法

作品は未発表のものに限り、一人1点とします。

作品には、住所氏名(ふりがな)を記入してください。

学校経由の場合は学校名(学年・氏名(ふりがな))を

お願いします。

優秀作品の発表は「広報しようばら」で行い、人権講演会で表彰し、記念品を贈呈します。

作品を直接持参する場合は、生涯学習課または各支所教育室まで。

郵送の場合は、生涯学習課あてにお送りください。

募集締め切り

10月1日(月)必着

作品の郵送先・問い合わせ

〒727-8501

庄原市中本町一丁目10番1号

庄原市教育委員会生涯学習課

TEL 0824-73-1188

FAX 0824-73-1188

URL http://www.essor.or.jp

「友活」「金活」「健活」「育活」「終活」。これから先の人生を明るく安心して生活するための知恵と工夫をこれら5つの「活」で学べる講座です。より自分らしく生きていくための「目からうろこ」が落ちる「情報満載!」これからの私の生活どうなるの? そんな不安を持っているあなたにお勧めです。

開講期間 10月~12月

月2回土曜日開講(計6回)

開講場所

エソール広島

(広島市中区富士見町11-6)

対象 県内在住または通勤の方(性別・年齢は問いません)

定員 25人

応募締め切り

9月10日(月)

受講料 3千円

その他 無料託児あり

申し込み・問い合わせ

(財)広島県女性会議

TEL 082-242-5262

FAX 082-242-5262

URL http://www.essor.or.jp

「友活」「金活」「健活」「育活」「終活」。これから先の人生を明るく安心して生活するための知恵と工夫をこれら5つの「活」で学べる講座です。より自分らしく生きていくための「目からうろこ」が落ちる「情報満載!」これからの私の生活どうなるの? そんな不安を持っているあなたにお勧めです。

開講期間 10月~12月

月2回土曜日開講(計6回)

開講場所

エソール広島

(広島市中区富士見町11-6)

対象 県内在住または通勤の方(性別・年齢は問いません)

定員 25人

の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先・問い合わせ

庄原市文化協会

庄原市西本町二丁目17番15号

庄原市民会館内

TEL 0824-72-5453

FAX 0824-72-5453

URL http://www.essor.or.jp

「友活」「金活」「健活」「育活」「終活」。これから先の人生を明るく安心して生活するための知恵と工夫をこれら5つの「活」で学べる講座です。より自分らしく生きていくための「目からうろこ」が落ちる「情報満載!」これからの私の生活どうなるの? そんな不安を持っているあなたにお勧めです。

開講期間 10月~12月

月2回土曜日開講(計6回)

開講場所

エソール広島

(広島市中区富士見町11-6)

対象 県内在住または通勤の方(性別・年齢は問いません)

定員 25人

募集締め切り

10月1日(月)必着

作品の郵送先・問い合わせ

〒727-8501

庄原市中本町一丁目10番1号

庄原市教育委員会生涯学習課

TEL 0824-73-1188

FAX 0824-73-1188

URL http://www.essor.or.jp

「友活」「金活」「健活」「育活」「終活」。これから先の人生を明るく安心して生活するための知恵と工夫をこれら5つの「活」で学べる講座です。より自分らしく生きていくための「目からうろこ」が落ちる「情報満載!」これからの私の生活どうなるの? そんな不安を持っているあなたにお勧めです。

開講期間 10月~12月

月2回土曜日開講(計6回)

開講場所

エソール広島

(広島市中区富士見町11-6)

対象 県内在住または通勤の方(性別・年齢は問いません)

定員 25人

募集締め切り

10月1日(月)必着

作品の郵送先・問い合わせ

〒727-8501

庄原市中本町一丁目10番1号

庄原市教育委員会生涯学習課

TEL 0824-73-1188

FAX 0824-73-1188

URL http://www.essor.or.jp

「友活」「金活」「健活」「育活」「終活」。これから先の人生を明るく安心して生活するための知恵と工夫をこれら5つの「活」で学べる講座です。より自分らしく生きていくための「目からうろこ」が落ちる「情報満載!」これからの私の生活どうなるの? そんな不安を持っているあなたにお勧めです。

開講期間 10月~12月

月2回土曜日開講(計6回)

開講場所

エソール広島

(広島市中区富士見町11-6)

対象 県内在住または通勤の方(性別・年齢は問いません)

定員 25人

対象 女性:独身の方(居住地は問いません)
男性:庄原市、世羅町、神石高原町のいずれかに在住で独身の方
募集定員 男女各20人(3市町合計、多数の場合は抽選)
参加費 女性 5千円
男性 7千円
申し込み方法 詳細は自治振興課へ資料を請求してください。資料と申込み用紙をお送りします。
募集締め切り 8月20日(月)
申し込み・問い合わせ 自治振興課まちづくり定住推進係
TEL 0824-73-11257

その他

8月は「道路ふれあい月間」です

「一本の道に日本の底力」(平成24年度「道路ふれあい月間」推進標語最優秀作品) 私たちが日ごろ何気なく使っている道路には、色々

な機能があります。自動車や歩行者などが通行するための用途のほか、上下水道管などの公共的な施設の設置、またコミュニケーションの場や、安らぎの場としても使われています。このように、道路は私たちの生活に欠かすことのできない大切な施設です。しかし、身近な存在であるためか、その重要性が見過されがちです。最近では、道路へのごみの廃棄が目立ち、道路の景観が損なわれていることが見受けられます。たとえば、イベントに参加したときには、プログラムなどの資料や持ち込んだペットボトルなどは各自で持ち帰るなど、道路を汚さないように心がけてください。誰もが毎日使う道路です。8月の「道路ふれあい月間」を契機に、道路について見直してみませんか。問い合わせ 建設課管理係 TEL 0824-73-1150

STOP!不法電波
電波は、テレビ、ラジオ、携帯電話や無線LANといった私たちの身近なものから、航空、船舶、消防・救急、警察などの重要な無線通信まで幅広く利用されています。これらで利用されている無線通信にさまざまな混信・妨害が発生しており、その原因の多くは不法無線局(免許を受けないで不法に開設された無線局)から発射される電波によるものです。不法電波は犯罪です。私たちの暮らしを守り、電波を安心して利用できるよう、不法無線局をなくしましょう。電波利用 検索 詳しくは「総務省 電波利用ホームページ」http://www.tele.soumu.go.jpへ

家の新築、道路設置などは事前に協議書の提出を
市内で、家屋などの新築、土地の造成や森林伐採での道路の設置など、地面の掘削や改変を伴う開発行為を行うときは、埋蔵文化財を保護するため、事前に協議をお願いします。これは、文化財保護法で定められており、開発行為の内
容によって、市教育委員会生涯学習課が現地調査を行い、工事前に試掘調査、現場立会、慎重工事の指示などを行う場合があります。詳しくは、市ホームページでご確認いただくか、市教育委員会生涯学習課までご相談ください。問い合わせ 生涯学習課文化振興係 TEL 0824-73-1189

東日本大震災復興チャリティー公演
9/22(土) 開演:13時
前売券販売所 料金:6,000円(税込)
ジョイフル(庄原ショッピングセンター)・庄原市民会館
ゆめさくら・ローソン各店・チケットぴあ(セブンイレブンサックス各店)・eプラス(ファミリーマート各店)
賛助出演 東北歌謡友の会・花柳銀扇会社中 主催/RCC中国放送
お問い合わせ/ソワード(株) TEL 099-223-8005

住友不動産の「新築そっくりさん」
古民家に新たな息吹、美しき再生。
住友不動産 新築そっくりさん 広島東営業所
フリーダイヤルでお気軽にお問い合わせ下さい。
0120-356-218
ホームページからも資料の請求ができます。
http://www.sokkuri3.com/
新築そっくりさん で 検索

広島県立三次高等技術専門校入校生募集

広島県立三次高等技術専門校では、平成25年4月入校の訓練生を募集します。

- 募集科目・訓練期間
自動車整備科 2年
溶接加工科 1年
建築科 1年

募集対象者
○第1期選考
平成24年度卒業または卒業見込みの方

○第2期選考
すべての求職者
受付期間

- 第1期選考
9月14日(木)～10月31日(木)
○第2期選考
平成25年1月7日(月)～2月15日(金)

選考
○第1期
11月16日(金)
○第2期
平成25年2月28日(木)または3月1日(金)
問い合わせ
広島県立三次高等技術専門校
0824-6213439
または最寄りの公共職業安定所

あっぱれ 庄原あっぱれ

出場者、全国・県レベルの大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

〔全国大会〕

全国高等学校総合体育大会(卓球競技)
(7月31日～8月5日・長野市)

男子シングルス・男子ダブルス
中田 一也
(近大福山高3年・高町)

女子ダブルス
堀 美陽
(近大福山高3年・小用町)

女子学校対抗(団体)
堀 美陽
(近大福山高3年・小用町)

堀田真奈美
(近大福山高2年・上谷町)

全国高等学校総合体育大会(陸上競技)
(7月29日～8月2日・新潟市)

400mハードル
田原 光
(西条農業高3年・門田町)

全国高等学校総合体育大会
(7月31日～8月4日・長野県大町市)

サッカー競技
小林 美菜
(広島文教女子大高3年・東城町)

全国高等学校総合体育大会
(8月17日～20日・新潟県長岡市)

水泳競技
植木奈那子
(三次高3年・高町)

全国中学生空手道選手権大会
(8月24～26日・広島市)

女子個人組手
中村 桃花(庄原中2年)

国民体育大会
(9月30日～10月2日・岐阜県岐阜市)

少年演技の部
森本真由子
(庄原実業高3年)

全国中学生なぎなた大会
(7月21～22日・山口県下関市)

久保 寛明(西城中2年)

全国高等学校総合文化祭
(8月8～12日・富山県南砺市)

写真部門
藤原 優生
(庄原格致高3年)

湯谷麻衣子
(庄原実業高3年)

清水 美咲
(庄原実業高3年)

松井 留美
(庄原実業高3年)

全国高等学校写真選手権大会
(7月23～29日・北海道東川町)

倉谷 朱梨
(庄原格致高3年)

三嶋 勇吾
(庄原格致高2年)

西村 陸斗
(庄原格致高1年)

全国こども民俗芸能大会
(8月18日・東京都)

比婆荒神神楽子ども神楽塾
(8月21～24日・神奈川県川崎市)

〔中国大会〕

中国高等学校女子サッカー選手権大会
(6月16、17日・島根県益田市)

優勝
小林 美菜
(広島文教女子大高3年・東城町)

〔県大会〕

広島県高校総体
(5月26日～6月3日・広島市)

サッカー(女子の部)
優勝
小林 美菜
(広島文教女子大高3年・東城町)

平田 美和
(進徳女子高3年・東本町)

優勝
なぎなた
第3位
森本真由子
(庄原実業高3年)

国民総合体育大会
(6月10日・広島市)

広島県予選会
(なぎなた競技)

●試合競技

第3位

森本真由子

(庄原実業高3年)

●広島県中学校柔道選手権大会

優勝

岡田 実咲(庄原中3年)

●書系の部

大賞

平岡 慶舟(中本町)

夏まつり 開催中!

9月2日まで毎日開園

問い合わせ 備北公園管理センター
0824-72-7000(http://www.bihoku-park.go.jp/)

備北丘陵公園 だより

公園では9月2日(日)まで「夏まつり」を開催しています。主なイベントをご紹介します。

「ビートル、入ッッッ! カプトムシドーム!」
大人気ハ公開中!

期間 8月中旬頃まで
※カプトムシ発生期間のみの公開です

時間 10時～17時
※入場は16時まで
ところ いこいの森

「水辺の生き物展」

期間 9月2日(日)まで

川魚や水辺の昆虫など水辺の生き物を飼育展示します。身近にある、庄原の豊かな自然を再発見してみませんか?
ところ エントランスセンター国兼

「三海(山)さんかいらん さとやま夏まつり」

とき 8月11日(土)、12日(日)

三つの海(日本海、瀬戸内海、太平洋)と三つの山(四国山地、中国山地)にちなんだ特別イベント。出雲そばや尾道ラーメンなど、各地のご当地めんと取りそろえた「ご当地麺's day」と併せて「神楽」を上演します。

※神楽は11日のみ「宮乃木神楽団」「琴庄神楽団」の共演です。ひばの里神楽殿で16時～18時30分に上演。

「一万本のひまわり畑」

見ごろ 8月上旬～中旬

ところ ピクニック広場(第2駐車場から徒歩3分)

水遊び情報

【9月2日まで】

○「ジャブジャブ池」
人気のプール池
ところ 備北オートビレッジ
※専用臨時駐車場オープン!便利になりました。

○「ぎりぎりまい」
ミストシャワーの迷路でクールダウン
ところ 中の広場

○「北入口水遊びコーナー」
手軽に楽しめます
家庭用ミニプールや水鉄砲で遊べます。ミニプールは小さなお子さま向けです。水鉄砲は壁に隠れながら「うち合い」が楽しめます。童心に帰って遊べます。

ところ エントランスセンター国兼
※水着、着替えをご用意ください

野外コンサート 「セットストック12」

とき 8月18日(土)・19日(日)

西日本最大級の野外コンサート「セットストック」開催間近です。34アーティストが登場する「Jポップの集大成」を楽しんでみませんか?
○8月18日
ケツメイシ、斉藤和義、平井堅、RADWIMPSほか

○8月19日
奥田民生、東京スカパラダイスオーケストラ、ナオト・インテライミ、かりゆし58ほか

チケット販売
公園売店「ランバス」、セブンイレブン、食彩館しゅうばらゆめさくら

※イベントの詳細は、電話または公園HPでお気軽にお問い合わせください。



一人でも悩まないで まず相談してください。
業務のご案内
●不動産の名義変更 ●成年後見
●相続登記・遺言 ●会社の登記
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
●詳しくはホームページに書いています。
司法書士 飯田 一生
庄原 司法書士
広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (広島司法書士会所属)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 ハルナシユB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

人の動き

平成 24 年 6 月末日現在

【住民基本台帳登録人口】

人口 39,508人(前年比-597人)
 男 18,742人(前年比-344人)
 女 20,766人(前年比-253人)
 世帯数 15,898世帯(前年比-84世帯)

【外国人登録人口】

○ 人口 326人(前年比+14人)

ふれあい市長室の日程

☎情報政策課広報広聴係 ☎0824-73-1159

とき 9月8日(土)9時~12時

ところ 口和支所

※公務により実施できない場合もあります。

※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。

※残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎ 0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎ 0824-73-1175
- 水道課庶務係 ☎ 0824-73-1197

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市

出店者募集中!あなたのお店を開こう。
 毎月 20 日が出店申込締め切りです。
 申し込みは 交流サロンラッキー

☎ 0824-72-0075

9月 とき 9月9日(日)9時~13時
 ところ 中本町商店街周辺
 (のぼりが目印)

詳しくはHPで<http://kunchi-ichi.main.jp>

広報日記

開催中のロンドンオリンピック。連日、日本選手の活躍で盛り上がっていますね。注目度や期待の高さから相当なプレッシャーがある中で、結果を出せる選手は本当にすごいです。そこに至るまでには本人の努力は言うまでもありませんが、それを支える周囲の皆さんがまたすばらしいです。

庄原にも、あっぱれ庄原などで紹介しているように、日々の鍛錬、努力を積み重ねて全国規模の大会へ出場される方がたくさんいます。オリンピック同様、周囲の支えを得て頑張る出場者の皆さんに、ぜひご声援をお願いします。Ⓜ

犬・猫の引き取り

☎環境政策課 ☎ 0824-72-1398

8月・9月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。
 なお、手続きには認印が必要ですので、持参してください。

	引き取り日	時 間	場 所
庄原地域	毎月第2・4水曜日 8月8日・22日	9:00~ 9:30	市役所車庫
東城地域	9月12日・26日	10:40~11:10	東城支所 正面駐車場

※飼い犬・猫の引き取りは有料です。

献血のご案内

☎保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
8月10日(金)	庄原市役所	10時~11時30分 12時30分~15時
8月24日(金)	高野支所	11時30分~15時

食育コーナー

☎保健医療課 ☎ 0824-73-1255

暑い夏を元気にのりきろう

夏の暑さもいよいよ本番、最近疲れがたまってきてはいませんか。食事のちょっとした工夫で、暑い夏を元気に乗り切りましょう。

●1日3食、バランスのよい食事をとりましょう。

主食、主菜、副菜を基本に、果物や乳製品も取り入れましょう。
 めん料理には、たんぱく質(肉・魚・卵・豆腐など)や野菜の副菜を組み合わせましょう。また、ビタミンやミネラルなどを多く含む夏野菜を、積極的に食べましょう。

●夏に大事な栄養

栄養	働きと効果	食品
ビタミンB群	炭水化物や脂肪をエネルギーに変える。⇒疲労回復	豚肉、うなぎ、玄米、豆類、大豆製品
アリシン	ビタミンB1と組み合わせることで、その吸収を助ける。⇒疲労回復	ニンニク、玉ねぎ、ネギ、ニラ
ムチン	粘膜を保護する。⇒胃の機能低下防止	オクラ
ミネラル類	体のさまざまな機能を調整する。⇒疲労回復	夏野菜
たんぱく質	体をつくるもとになる。⇒体力維持	肉、魚、卵、豆類、大豆製品

●ビタミンB1が効率よくとれるおすすめメニュー

玉ねぎ入り豚肉のしょうが焼き 玉ねぎとうなぎの卵とじ
 冷やっこの玉ねぎスライス ニラたっぷり餃子

比和自然科学博物館

☎ 0824-85-3005

開館 9時~17時(年末年始休館)

地学分館オープン

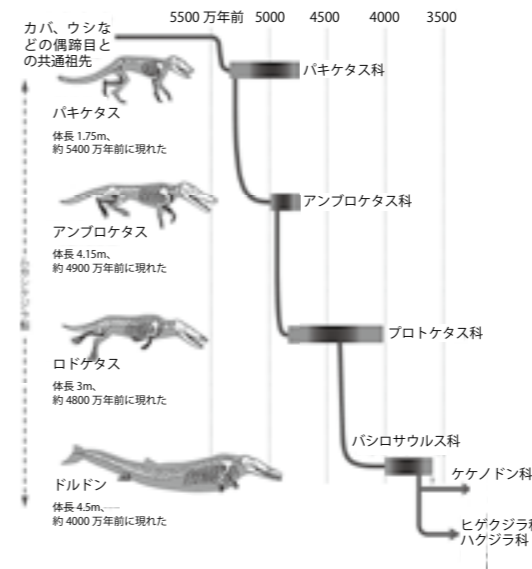
7月21日から地学分館の一般公開が始まりました。

皆さんはクジラが哺乳類か魚類かご存知でしょうか?正解は哺乳類です。

クジラは偶蹄目(カバやウシなど)と共通の祖先を持ち、初期のクジラと思われるパキケタス(約5400万年前)はカバの“いところあたり”になるそうです。このパキケタスの想像図はカバとワニの中間のような雰囲気を持っていますが、約4000万年前になると、今のクジラによく似たドルドンが現れます。約1500万年かけて進化したのでしょう。手足が退化し、尾びれが長くなり、より海に適した体になっています。

しかし、約3400年前に起こった地殻変動により、海の生態系が大きく変わり、先ほど説明したムカシクジラ類(パキケタス~ドルドン)は衰退し、プランクトンを餌にするヒゲクジラ類と、そうでないハクジラ類が生き残って現代のクジラになっていったと考えられています。

第1展示室には、こうした進化の途中にあった5体のクジラが展示してあります。新種のクジラも数多くありますので、皆さんぜひ見学に来てください。



休日診療のご案内

7月・8月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原地域

月 日	診療所名	電話番号
8月12日(日)	児玉医院	0824-72-0147
15日(水)	田淵医院	0824-72-3900
19日(日)	林医院	0824-72-0121
26日(日)	戸谷医院	0824-72-3131
9月2日(日)	庄原赤十字病院	0824-72-3111
9日(日)	牧原医院	0824-72-0057

●東城地域

月 日	診療所名	電話番号
8月12日(日)	日伝医院	08477-2-2180
13日(月)	こぶしの里病院	08477-2-5255
14日(火)	三上クリニック	08477-2-1151
15日(水)	瀬尾医院	08477-2-0023
19日(日)	東城病院	08477-2-2150
26日(日)	こぶしの里病院	08477-2-5255
9月2日(日)	こぶしの里病院	08477-2-5255
9日(日)	細川医院	08477-2-0054

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

★9月の展示案内★

押花プリザーブドフラワー

8日(土)~10日(月)10時~17時

☎庄原市文化協会事務局 ☎ 0824-72-5453

☎商工観光課商工振興係 ☎ 0824-73-1178

※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はかかりません。

食彩館しょうばら

ゆめさくら ☎ 0824-75-4411

【8月~9月のイベント情報】

▶ゆめさくら講座

○郷土料理教室

「田舎の野花料理」

とき 9月7日(金)10時~14時

参加費 1,500円 定員 30人

○草木染め教室~タペストリーを染める~

とき 9月10日(月)

①9時~12時

②13時30分~15時30分

参加費 4,900円 定員 各10人

○かずら教室~白木の椅子の花台~

とき 9月19日(水)9時30分~12時

参加費 1,800円 定員 15人

▶展示・催し物

○日名内夢工房~山根茂人作品展

とき 9月12日(水)~24日(月)

○庄原茶道連盟茶会

とき 9月15日(土)・16日(日)

市役所ロビーコンサート

☎生涯学習課文化振興係 ☎ 0824-73-1189

とき 8月27日(月)
 12時15分~55分

ところ 市役所1階市民ホール

出演者 鷹野主 萌(ピアノ)

宮 舞 (ソプラノ)

曲目 ショパン作曲「子犬のワルツ」
 ヘンデル作曲 オペラ「リナルド」より「私を泣かせてください」ほか

鷹野主 萌... 広島大学大学院教育学研究科修了。2009年さくらびあ新人コンクールで廿日市市教育長賞受賞。広島市新人演奏会で優秀演奏者に選出され、広島交響楽団と共演。広島市在住。母が庄原市出身

宮 舞... 広島大学大学院教育学研究科修了。2012年さくらびあ新人コンクールで廿日市市教育長賞受賞。広島市在住。

乗りんさい 芸備線



Vol.3

高駅の前後は、標高差も少なく見通しが良いところが多いため、軽快に流れる車窓が心地よい区間です。走る車両を外から眺めるのにも、山々を背景に開けた田園地帯を進んでゆく姿はローカル線らしい魅力を感じさせてくれる光景です。



▲平成 21 年 9 月 20 日撮影

線路の近くを歩くと思いもかけないきれいな景色に出会うことがあります。

線路は整然と幾何学的にどこまでも伸びてゆく。草花や木々、光と影が折り重なり、その瞬間にしかないさまざまな印象を与えてくれる。線路沿いというのはそういう場所ではないでしょうか。

この写真は、夏を過ぎた心地よい日差しの中、線路と道路が並んで伸びていき、最後には重なるように消えていくところに、物語を感じられるものになったと思います。

延藤 祐一(西本町)

応募方法

庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたくなる乗車エピソードやスポット情報を募集します。写真と説明文(100文字程度)乗車体験記(200文字程度)を郵送またはメールでお送りください。

応募先
〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報政策課広報広聴係
☎0824-73-11159
メール koto@city.shobara.hiroshima.jp

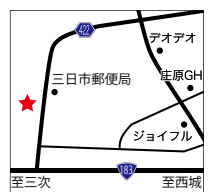
庄原産の食材を扱うお店を応援します！



おいしいものは
庄原市地産地消推進店
地元にある!!

辰家

所 三日市町 298-3
☎ 0824-73-1383
営 11:30 ~ 14:00, 18:00 ~
休 毎週月曜日、第3日曜日
※変更あり。電話で確認してください。



取り扱う市内産食材
米・主に自家製野菜・肉

★オーナーの住田マイラさんに聞きました★

- なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？
庄原のたくさんあるおいしい食材が大好きです。大好きな食材を皆さんに食べていただきたいと思い、登録しました。
- お店のこだわりは？
食材には一番気を使っています。庄原産以外の食材も、産地のはっきりした食材を取り寄せて、お客様に喜ばれるメニューで、当店でしか食べられないメニューを考えています。

●皆さんへひと言

以前、上原町にあった「ペッパーダイニング」が移転して、現在、「辰家」としてお店を開いています。以前同様、ランチもやっています。ハンバーグ(ライス付)のお持ち帰りもできます。また、食事会やパーティーなどでの貸し切りもできますので、もっともっと気軽にお越しください。



デミグラスハンバーグ(スープ・ライス or パン付)

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。